緑いきづく火の神の里～豊かな自然と笑顔あふれる国際環境観光都市を目指して～

阿蘇

広報あそ

APRIL
4
2016 Vol.135

photo_ 宮地小学校の下校風景

【特集 1】ありがとう、私たちの学校―

古城・坂梨・宮地・尾ヶ石東部小学校閉校

【特集 2】阿蘇市づくりの方針と予算

地方創生に向けた重要な一年
３つの柱で魅力あるまちづくりを実現！

「平成 28 年度施政方針・当初予算・主な事業」

4 月からの新体制をお知らせします

阿蘇市役所職員配置のお知らせ

一生一品、
ただいま模索中である。

創業百年を迎える老舗の四代目店主だ。若いときには「菓子に自分の人生をかけるのはなあ……」と迷っていた佐藤法志さんの意識が変わったのは、父が他界してからである。たとえば、餡。砂糖と小豆と寒天だけで練り上げるものが、「どうしてこうまで奥が深いのだろう」。いまさらながら感じ入った。菓子づくりの世界に突進していく。昨日までは老舗の第一章だったのだ。今日からが我が第二章。よそで修業していたとき師匠に授かった「一生一品」のことばが深く身に沁みる。「その一品、模索中です。まだアイデア真っ白ですが」。

菓舗さとう　佐藤法志

ときには青春ドラマみたいな
打ち明け話も。

豊肥本線いこいの村駅前、ポッと灯る明かりのように西村美代子さんの店が佇んでいる。カリッと揚げたての唐揚の店だ。お客の顔を見てから揚げるから、ちょっと間がある。そのあいだお客は会話を楽しむ。「高校生たちも下校途中に寄ってくれます」。熊本方面に帰る高校生男女たち。次の列車まで二時間近くあることもあって、若き旅人の峠の茶屋のような役割も。「おれ、好きな子ができたんやけど……」だなんて青春ドラマみたいな打ち明け話も出てきたり。高校生に「みよちゃん」と呼ばれても二ッコリ。その笑顔がいいのだ。

から揚げのひなた
西村美代子

「当たり前」の
質を究める。

県外にも根強いファンをもつパンの名品だが、奇をてらう作り方はしない。「手を抜かないこと」と「パンらしいパンを作ること」という当たり前にこだわる。二十代前半からこの道に入った。「海外に行こうと思っていました。そのときにパンの技術が役立つかと」。拠点はずっと福岡だった。両親を相次いで亡くしてから健康を強く意識し始め、阿蘇に住もうと決めた。店名「豆の木」は長男が幼児のとき大の豆好きだったから。「ジャックと豆の木みたいに天まで伸びろ、という願いもありました」。ジャックくん、むろんスクスク育っている。

パン工房　豆の木　泊　伸一郎

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然
zen
Aso City

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド−然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

● 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
（阿蘇市観光課）
TEL. 0967-22-3174 ／ FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

阿蘇 平成 28 年 4 月号
public relations magazine No.135

今月の主な内容・CONTENTS

④ [特集 1] ありがとう、私たちの学校―
古城・坂梨・宮地・尾ヶ石東部小学校閉校

⑩ [特集 2] **阿蘇市づくりの方針と予算**
施政方針・予算・主な事業を紹介

⑱ 阿蘇市役所職員配置のお知らせ

⑳ まちの話題

㉓ 人権作文　波野小学校 4 年 甲斐剛士くん

㉔ 市役所からのお知らせ

㉚ 阿蘇医療センター通信 No.6

㉛ 確認じゃ！高齢者向け給付金。

㉜ 暮らしの情報

㉞ 自衛官一般幹部候補生採用試験＆春の全国交通安全運動

㉟ 図書館へ行こう！ 発表！平成 27 年度貸出ランキング！

㊱ くらしカレンダー＆お慶び・寄附

㊳ 2016 阿蘇の花ごよみ

㊴ 地産地消クッキング 春キャベツのロール巻き
さわやかフレッシュマン 金森一輝さん(㈱熊本銀行内牧支店勤務)

㊵ 阿蘇ユネスコジオパーク探訪　麓坊中ジオサイト

今月号の表紙

阿蘇市内の小学校４校が３月、閉校を迎え、16 日にそれぞれの学校で修了式が行われました。
宮地小学校でも、これまで通った母校に思いを馳せながら、学校をあとにしました。
今月号は各校の閉校記念式典の様子をお届けします。
（※写真は下校時の様子。実際は黄色の防犯ベストを着用しています）

市役所からのお知らせ

●高齢者医療保険料率と保険料の支払方法 [P24]
●軽自動車税の変更とグリーン化特例による軽減 [P25]
●平成 28 年 4 月から新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まります [P26・27]
●返戻された通知カードの保管期限は５月末まで [P28]
●光ケーブル付近での工事などの際は事前にご連絡を！ [P28]
●始まりました！空家バンク制度 [P29]

暮らしの情報

▷認可外保育施設の届け出対象が変更されます ▷平成 19 年以前から緊急通報機を利用していた方へ ▷農業委員会への申請締切日・総会日を変更します ▷使用済インクカートリッジを回収しています ▷建築基準法等に関する届出・申請「郵送」受付開始 ▷阿蘇医療センター職員募集 ▷阿蘇ガイド養成講座の受講生募集 ▷春爛漫♪阿蘇の牧野でワラビ狩り！

夢を追いかける青少年の声を届けます ―

夢を追いかけて

私の将来の夢は教師です。きっかけは二人の先生方との出会いです。先生方のようになるために自分を磨いています。どんなことにもドンとかまえられる人になりたいです。
そして、もう一つ夢があります。それは学校の先生を退職した後、カフェを開くことです。気軽に入れる小さなかわいいカフェを開きたいです。
夢を叶えるために、今の自分にできる勉強や部活にうちこんで、一期一会を大切にして自分を磨いていきたいです。

宮木　美花

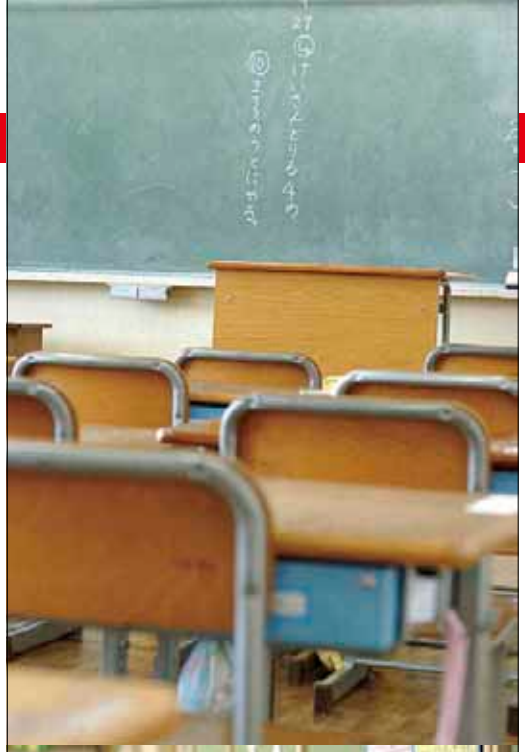
みやき みか／一の宮中学校・３年

chase a dream No.27　Mika Miyaki

ありがとう、私たちの学校―

古城、坂梨、宮地、尾ヶ石東部の4小学校が閉校

平成28年3月、永い歴史のある市内小学校4校が閉校を迎えた。
地域とともに歩んできたそれぞれの学校には、
それぞれの物語があり、それぞれにときを刻んだ。
母校への親しみは、在校生も卒業生も地域の人々も変わらない。
閉校式では、これまでの歩みを振り返り
当時の思い出を懐かしんだ。
そして、春―。新たな学び舎で歴史は刻まれる。



仲間とともに 夢に向かってがんばる 古城の子どもの育成

古城小学校

地震、水害乗り越え地域とともに歩んだ 143 年

古城小学校閉校式典は2月21日、全校児童、保護者、地域住民、関係者など約４００人が参加し行われました。

式典では、石本明史校長が「閉校は終わりではなく新たなスタート。古城小の教育理念や精神は一の宮小へ引き継ぎ、新たな学校を創り上げていくことを願う」とあいさつ。全校児童を代表して６年の岩川舜來（きよら）さんが「古城の子どもとして、家族や地域の皆さんの期待に応えていきたい。これからも温かく見守ってください」とお別れの言葉を述べました。

全校児童は、学校の思い出や地域の魅力などを映像や寸劇を交え発表。親しんだ学び舎との別れを惜しみました。

1 全校児童による合唱「この星に生まれて」を歌い会場から拍手が送られた　2 グラウンドに建立された閉校記念碑　3 まどか学童クラブによる太鼓が記念碑除幕式に花を添えた　4 同校出身の江藤晃氏が「小学校の思い出」と題し講演。当時の時代背景を交え学校の状況を伝えた　5 全校児童が学校生活の思い出を発表した

阿蘇市立古城小学校

所在地 阿蘇市一の宮町中通 2177 番地
創　立 明治 6 年（143 年）
児童数 47 人
卒業者数 4,182 人（平成 27 年度末）
校長 石本明史　**教頭** 坂田菊美

学校沿革

- ●明治 6　三野小学校、手野小学校創立
- ●明治 19　三野小学校、手野小学校を合併し坂梨村立梨陽小学校支校として発足
- ●明治 22　尋常古城小学校創立
- ●明治 25　尋常古城小学校を改め、古城尋常小学校となる
- ●明治 41　義務教育年限延長に伴う運動場拡張
- ●昭和 16　国民学校令の施行により古城村立古城国民学校となる
- ●昭和 25　現在地に校舎新築移転
- ●昭和 28　6.26 水害で床上浸水、校舎・備品に損害
- ●昭和 29　町村合併により一の宮町立古城小学校となる
- ●昭和 33　校歌ができる
- ●昭和 48　創立１００周年記念式典開催
- ●昭和 50　1 月 23 日、マグニチュード 5 の地震発生により学校に被害
- ●昭和 59　新校舎完成
- ●平成　2　NHK 全国学校音楽コンクール県大会銀賞、熊日学童音楽コンクール合唱優秀賞受賞
- ●平成　5　熊日 PTA 新聞コンクール優良賞受賞（6・12・13・23 年度にも受賞（優秀賞））
- ●平成　7　北九州市立古城小学校から来校し交流会
- ●平成 17　町村合併により阿蘇市立古城小学校となる
- ●平成 18　全国「手紙作文コンクール」絵手紙部門学校賞受賞
- ●平成 23　基礎学力向上システム推進事業モデル校研究発表会

知・徳・体の調和のとれた、たくましい坂梨の子どもを育む

坂梨小学校

地域住民密着！先人の教育伝統受け継ぐ学校

坂梨小学校閉校式典は2月27日、全校児童、保護者、地域住民、関係者など約350人が参加し行われました。

式典では、和田孝司校長が「地域、家庭、学校が三位一体となって心豊かな子どもたちを育てられたことを誇りに思う」とあいさつ。全校児童を代表して6年の三石輝（ひかり）さんが「坂梨小での思い出は心に残る大切な宝物。支えてくれた学校や地域の皆さんへの感謝の気持ちは忘れません」と述べ、小学校との別れを惜しみました。

式典後の記念行事では、坂梨小創立の数十年前に設立された永井塾設立者の子孫にあたる永井勝利氏による講演や、市指定民俗文化財「古閑の虎舞」が披露されました。

1 式典後、校庭に建立された閉校記念碑を囲み記念撮影　2 全校児童の合唱　3 永井氏が、坂梨地区に存在した永井塾の歴史などについて講演　4 坂梨小に伝承されている古閑の虎舞を披露　5 校歌斉唱。校歌が体育館に響き渡った

学校沿革

- 明治6　坂梨村字北駄原に創設し公立坂梨小学校となる
- 明治11　字平口に移転し隆成学校となる
- 明治20　字北櫨（はぜ）の木に新設移転し梨陽尋常小学校となる
- 明治25　坂梨尋常小学校となる
- 大正2　恩師碑建立
- 大正4　坂梨農業補習学校併設
- 大正11　高等科を併設し坂梨尋常高等小学校となる
- 大正15　坂梨青年訓練所を併設
- 昭和10　坂梨青年学校を併設（青年訓練所廃止）
- 昭和16　国民学校令の施行により坂梨国民学校となる
- 昭和22　高等科を廃止し坂梨村立坂梨小学校となる
- 昭和29　町村合併により一の宮町立坂梨小学校となる
- 昭和30　校歌、校旗制定
- 昭和48　創立100周年記念式典開催
- 昭和54　新校舎落成
- 昭和60　相撲場完成
- 平成9　交通安全優良校受賞
- 平成11　古閑の虎舞活動開始
- 平成15　読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞受賞
- 平成17　「古閑の虎舞」「坂梨小学校保存教科書」町指定文化財に
- 平成17　町村合併により阿蘇市立坂梨小学校となる
- 平成23　日本PTA全国協議会会長賞受賞
- 平成25　コカ・コーラ環境教育賞優秀賞受賞

阿蘇市立坂梨小学校

所在地 阿蘇市一の宮町坂梨3028番地
創　立 明治6年（143年）
児童数 57人
卒業者数 4,577人（平成27年度末）
校長 和田孝司　**教頭** 村上悦郎

思いやりの心で、自ら学ぶ、たくましい宮地っ子の育成

宮地小学校

永い歴史を有し、１万人を超える有志を輩出

1 校歌斉唱。平成25年、中通小と同校が先行統合し、阿蘇市では最多の児童数　2 県指定重要無形民俗文化財「阿蘇の牛舞」を披露　3 宮地っ子発表会で学習成果を発表する2年生の児童　4 PTAが創作劇でウサギ追いの行事や給食の思い出などをユニークさを交え表現　5 多くの来場者が体育館を埋め尽くした

宮地小学校閉校式典は2月28日、全校児童、保護者、地域住民、関係者など約800人が参加し行われました。

式典では、奴留湯雅士校長が「母校や故郷を誇りに思える宮地っ子を目指し、行事の一つ一つを感謝と夢をテーマに行った」とこの一年を回想。全校児童を代表して6年の山本晴さんが「友達と過ごした宮地小が大好き。先輩たちが築いてきた伝統を大切にしたい」とあいさつしました。

その後、学年ごとにそれぞれのテーマで学んだことを発表（宮地っ子発表会）。また、同校の思い出を振り返りながら、昔と今の違いをPTAが創作劇で発表し、会場に笑いと感動を届けました。

阿蘇市立宮地小学校

所在地 阿蘇市一の宮町宮地 2511 番地
創　立 明治 6 年（143 年）
児童数 386 人
卒業者数 約 10,260 人
（明治21年4月から平成28年3月まで）
校長 奴留湯雅士　**教頭** 永田裕通

学校沿革

- ●明治 6　明峻堂創立
- ●明治 7　明峻堂を改め宮地学校となる
- ●明治 19　尋常宮地小学校となる
- ●明治 21　現在地に校舎を移転
- ●明治 34　宮地町立宮地尋常小学校となる
- ●大正 4　御大典記念簡易図書館開設
- ●昭和 8　北校舎改築、220 坪 8 教室
- ●昭和 28　創立 80 周年記念式典開催
- ●昭和 29　町村合併により一の宮町立宮地小学校となる
- ●昭和 38　本館校舎落成
- ●昭和 42　町営給食センター完成
- ●昭和 43　学校林全焼、スギ 1500 本植林
- ●昭和 48　創立 100 周年記念式典開催
- ●昭和 53　体育館落成、旧講堂解体
- ●昭和 56　県指定重要文化財「牛舞い」復活。クラブ活動に位置付け
- ●昭和 61　本館校舎大規模改修工事完了
- ●平成 9　牛舞いクラブ、映画・テレビなどに出演
- ●平成 15　文部科学省指定学力向上フロンティアスクールの指定を受ける
- ●平成 15　熊本県きらめっこ大賞で牛舞クラブ受賞
- ●平成 17　町村合併により阿蘇市立宮地小学校となる
- ●平成 19　体育館屋根工事、屋外倉庫建築完了
- ●平成 19　放課後子ども教室開始
- ●平成 20　通級学級「まなびの学級」教室新築
- ●平成 25　中通小学校と先行統合

心豊かに たくましく 自ら学び 伸びゆく子どもの育成

尾ヶ石東部小学校

学校・家庭・地域の連携による教育活動を展開

尾ヶ石東部小学校閉校式典は3月5日、全校児童、保護者、地域住民、関係者など約350人が参加し行われました。

式典では、上田晃生校長が「子どもたちが地域の方々とともに新たな歴史を創り、これまでの小学校の輝かしい伝統が、阿蘇西小学校に必ずや引き継がれていくことを確信しています」と式辞。閉校イベントでは、宇土市で活躍する太鼓芸能集団「紬衣（ゆい）」YUIが、同校に伝わる『狩尾大太鼓』を披露、迫力ある太鼓の音が体育館に響きました。

また、全校児童と保護者がステージに上がり合唱を披露。親子が織りなす歌声に、会場は感動の渦に包まれました。

1 全校児童による合唱　2 校舎正面に建立された閉校記念碑。関係者などが参列し除幕式が行われた　3 太鼓芸能集団「紬衣」の皆さんが4曲を披露　4 同校出身で各合唱団の指揮・指導をされている草尾文隆氏が指揮を務めた　5 最後は児童と保護者による合唱で幕を閉じた

阿蘇市立尾ヶ石東部小学校

所在地 阿蘇市狩尾 675 番地
創　立 明治 7 年（142 年）
児童数 47 人
卒業者数 2,943 人
（平成 27 年度末）
校長 上田晃生　**教頭** 諏訪孝英

学校沿革

- ●明治 7　下村に狩尾学校創立
- ●明治 8　甲賀無田に甲賀学校創立
- ●明治 20　赤水簡易科狩尾支教場となる
- ●明治 22　尾ヶ石東部尋常小学校に改称、河原口へ移転
- ●明治 43　大鶴分教場設置
- ●明治 44　尾ヶ石東部高等尋常小学校となる
- ●昭和 16　尾ヶ石東部国民学校と改称
- ●昭和 22　尾ヶ石村立尾ヶ石東部小学校となる
- ●昭和 28　6.26 水害で床上浸水被害
- ●昭和 29　町村合併により阿蘇町立尾ヶ石東部小学校となる
- ●昭和 31　校舎改築、講堂設置
- ●昭和 44　大鶴分校廃校
- ●昭和 48　創立 100 周年記念事業 新校歌制定、吉良文庫設立
- ●昭和 50　複式学級開始（53 年度まで）
- ●昭和 55　体育館落成
- ●昭和 60　現校舎落成
- ●平成 元　新校旗作成、緑の少年団結成
- ●平成 2　7.2 水害で運動場泥土被害
- ●平成 3　台風 19 号直撃、体育用具庫全壊
- ●平成 13　狩尾子ども虎舞発足
- ●平成 17　町村合併により阿蘇市立尾ヶ石東部小学校となる
- ●平成 24　九州北部豪雨災害で校内各所で被害
- ●平成 27　複式学級（2・3 年と 4・5 年）

［一の宮小学校建設工事概要］
●校　舎　2階建て、延べ床面積：7,796.3㎡、構造：木造・RC
●体育館　延べ床面積：1,971㎡、構造：RC一部鉄骨造
●その他　プール（25m×7コース）、各種遊具、スクールバス車庫など

私たちの新たな学び舎

一の宮小学校開校！

―尾ヶ石東部小学校は阿蘇西小学校へ先行統合

平成25年4月に先行統合した中通小学校、そして今回閉校を迎えた古城、坂梨、宮地小学校の4校が統合し、新たに一の宮小学校がこの4月に開校します。

統合の要因として、いずれの小学校も少子化により学校規模が小規模化していたこと、宮地小学校では、校舎と体育館の老朽化が著しく耐震性が不足していたことなどが挙げられます。これらの課題を早急に解決するために「阿蘇市学校規模適正化基本計画」を策定。これに基づき、統合し新たな学校が建設されたものです。

新校舎は、単なる統合小学校建設に留まるのではなく、小・中連携効果の向上や学校施設エリアの防災性向上などを目指し、一の宮中学校の敷地内に建設しました。設計にあたっては一の宮地区の方々を中心に事前に意見などを収集、児童や先生はもちろんのこと、学校に訪れる全ての方々にとって使い易く機能性を有したものとなっています。

一方、尾ヶ石東部小学校は旧阿蘇北中校区の統合を見据え、阿蘇西小学校と先行統合します。

なお、統合後の通学について、学校から遠距離になる児童は、スクールバスを利用します。バスへの乗降時は大変ご迷惑をおかけしますが、子どもたちの安全確保にご協力をお願いします。

【学校統合に関する問い合わせ】
市役所教育課学務係
☎22-3229

―平成28年度施政方針（要旨）

「地方創生に向けた重要な一年」3つの柱で魅力あるまちづくりを実現！

3月定例議会で施政方針を述べる佐藤市長

施政方針

総務

地域の安定的な発展は、安心・安全な暮らしの実現が大前提であります。被災自治体として、風水害や噴火災害をはじめあらゆる災害に対し、「命を守ること」を第一に、常に危機意識を持って、自主防災組織の育成、避難誘導体制の強化、予防的避難の実行など、地域と共作した防災・減災対策に努めます。

特に阿蘇中岳第一火口は、平成26年8月30日の活動活発化以後1年半経過した今も、未だ安定を見せず、市民の皆さま方、観光業者の方々には不安を抱かせたままでありますが、先月、活動火山対策特別措置法に基づく警戒地域が発表され、阿蘇市も阿蘇中岳周辺自治体として指定を受けました。〝火山と共存する市〟として、有事の際に迅速かつ円滑な防災体制を執ることができるよう関係機関の協力を得ながら、国の指針に沿った火山防災対策を進めます。

また、防災・衛生・景観などの面で課題となっている荒廃空家対策については、現在、区長の方々を通じその実態を取りまとめており、優先順位を付して対策に取り組みます。

自治体情報セキュリティについて、昨年5月に発生した日本年金機構へのサイバー攻撃による情報流出事件に見られるように、公的機関や企業に対するサイバー攻撃は年々複雑かつ巧妙化し、脅威を増しています。また、1月にはマイナンバーが本格運用を開始、平成29年7月からはマイナンバーを活用したオンラインでの情報連携も予定されており、情報セキュリティ対策の強化がさらに求められています。

本市では、その強化策として、基幹系システムアクセス時の二要素認証の導入やマイナンバー情報連携に利用されるネットワークとインターネットが接続するネットワークとの分割など、庁内情報システムの抜本的強化を図り、見えない脅威に対処していきます。

選挙制度については、本年7月に予定されております参議院議員通常選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられます。本市では、この改正を投票率向上のためのよい機会と捉え、市内の学校と連携し、より一層の選挙啓発を実施するとともに、市民全体の主権者意識の向上に努めていきます。

行財政改革について、本年度から職員に対し人事評価を実施、計画的な人材育成やコミュニケーションによる組織の活性化、管理職のマネジメント力の醸成に努め、地方自治新時代の職員となるべく意識改革を図ります。国への派遣も環境省1名に加え、本年は観光庁へも1名派遣します。国の早い動きを身をもって体験する中で、先手の取り組みに活かすなど職員全体への刺激につなげていきます。

国の平成28年度予算編成の基本的方針は、「経済・財政再生計画」の着実な推進と「一億総活躍社会」の実現、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）を踏まえた対応を大きな柱として編成、併せて、新しい三本の矢「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」

の推進が謳われており、地方においても、この国の取り組みを一つの基本に各種施策を進めていくことが求められています。

このような中、本市においても合併算定替に伴う、地方交付税の段階的削減も2年目を迎え、また、年々増加傾向にある社会保障経費の捻出においても、限られた財源の中、創意工夫と慣例を超えた取り組みを行うことが重要と位置付けています。財政運営において、後年度の財政負担などを考慮し、国・県との連携及び補助金などをより有効的、積極的に活用しながら、引き続き将来的な財政安定を心掛けていきます。

「第二次阿蘇市総合計画」策定については、本年から準備を進めますが、現状の検証や将来の「あるべき姿」などを詳細に研究し、また、各種団体・各世代など、市民の皆さま方の声を十分に反映、さらには「総合戦略」、「新市建設計画」の内容を十分に組み込みながら行っていきます。

地方創生は、本市の特質を活かし、時代に応じた斬新な施策、広域的な連携を踏まえた施策などを念頭に、交流人口の増加・仕事の創出・定住化などにつなげるべく全力で取り組みます。

生活

社会保障・税番号制度の導入に伴い、昨年11月からの通知カードの送付に続き、本年1月からは申請者に対して順次マイナンバーカードの交付を行っています。引き続き、本人確認を徹底し、安心・確実なマイナンバーカードの交付を進めます。

また、2年目を迎える「阿蘇市生活相談センター」は、庁内各課との連携及び消費生活センターとの重層的な支援体制をさらに強化し、さまざまな課題を抱えた生活困窮者の方々の「ワンストップ相談窓口」として、自立、就労の支援に努めていきます。

医療福祉

児童福祉について、多様な子育て環境の負託に応える「ファミリーサポート事業」として、一時的に子どもを預かるサポーターを養成し、保護者とサポーター双方を登録、不定期に生じる受給調整を支援することで保護者の負担軽減を図ります。保育園整備事業についても、4月に新築移転する熊本YMCA黒川保育園に続き、本年度は、宮地保育園の新園舎建設を支援します。

4月に開校する一の宮小学校の放課後児童クラブは、給食センターの統合により閉鎖する一の宮給食センターを活用し運営します。子どもたちが安全に過ごせるよう改修工事を行うとともに、これまで取り組みがなかった坂梨校区の児童も対象となり、保護者の負担軽減を全市的に図っていきます。

「赤ちゃんの駅登録整備事業」は、授乳やおむつ替えができる空間をもった施設の登録を、官・民協力し進めており、今後、ステッカーが貼られた施設が阿蘇市内でも見られるようになります。

高齢者福祉では、養護老人ホーム（旧「上寿園」）の民営化に伴う新たな運営先が決定しましたので、施設建設を支援、平成29年4月からの運営再開を目指します。

また、阿蘇市社会福祉協議会が取り組む「シルバー人材センター事業」は、年々事業が拡大できていますので、市民各位の負託に応えるべく事業を支援し、高齢者の方々の生きがいづくりに努めていきます。

一昨年、昨年と給付が行われています「臨時福祉給付金」は、本年度も給付が予定されており、年金受給者（住民税非課税者）の方には、別に年金生活等支援臨時福祉給付金が給付されますので、円滑な給付業務に努めます。

障害福祉においては、平成28年度から3年間、本市を会場として「熊本県身体障害者グラウンドゴルフ大会」が開催されます。来場されたすべての方々が満足されるよう取り組んでいきます。

国民健康保険特別会計は、平成21年度以降、赤字収支が続いています。これまで財政調整基金を取り崩し、何とか収支のバランスを保ってきましたが、平成26年度には基金も枯渇してしまったことから、平成27年度に合併後初めての保険税率の見直しを行いました。しかしながら、被保険者の減少及び高齢化の進展、医療費の増加により、財政は依然として厳しい状況にあります。引き続き、特定健

「福祉・生活」の充実による雇用創出

診・保健指導の効果的な実施、保健事業の充実に努め、医療費の適正化及び国保財政の健全化を図っていきます。

介護保険事業は、地域の実状に応じた多様なサービスが提供できるよう、本年度から「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」に移行します。新制度のもと、医療と介護の連携、認知症対策などをさらに強化し、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活できるよう阿蘇市の実状に合った「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。

阿蘇医療センターでは、昨年4月から新たに4名の医師が常勤となり、幅広い疾患にも対応できるようになりました。さらに糖尿病や睡眠時無呼吸症候群外来を新設するなど、ニーズに応じた診療体制の充実に取り組んでいます。

今後も医師・看護師の確保に努め、〝信頼と責任〟を念頭に病院事業管理者甲斐院長のもとスタッフ一同努力を重ねるとともに、地域拠点病院として医師会はじめ関係機関との連携を強化し、地域完結型医療体制の充実を図ります。

人権施策は、阿蘇市人権・同和教育推進協議会活動と隣保館事業を中心に関係機関と連携し、人権意識の向上、福祉と人権のまちづくりを目指し、人権教育・啓発活動に積極的に取り組みます。

男女共同参画の推進は、「女性活躍推進法」や「阿蘇市男女共同参画社会推進行動計画」の実現に向け進めていきます。

経　済

国の農業政策は、昨年10月のＴＰＰ大筋合意を受け、守りから攻めの農業に転換し、経営感覚に優れた担い手の育成や国際競争力の強化、経営安定対策の充実などを図る措置が講じられています。

本市としても、国の政策を注視しながら農業団体に国や県の各種情報提供を行い、将来への布石となるべく農業振興を図っていきます。その方策として、集落営農組織や認定農業者といった、地域の担い手の規模拡大や経営効率化を引き続き支援するとともに、地方創生加速化交付金を活用した阿蘇郡市一体的な新規就農者や農林業の担い手の定着と定住化につながる取り組みを、県、農林業者、関係団体など、官民一体となり進めていきます。

一昨年からの阿蘇中岳の噴火で露地作物を中心に降灰被害を受け、国の防災営農対策事業や県の補助事業を活用し対策を進めています。畜産農家の降灰対策についても特殊自然災害対策施設緊急整備事業（共同利用施設整備）を行い飼料作物の生産、収穫の確保と経営安定に努めるなど、国、県との連携を密に降灰に備えた営農対策に取り組みます。

観光振興について、総合戦略に掲げる「阿蘇ブランドを活かした魅力ある地域戦略」を念頭に各施策に取り組むとともに、着地型観光やインバウンド（訪日外国人旅行）対策をより具現化するため、地域全体の観光マネジメント力を高めるＤＭＯ（観光地域づくりの舵取り役を担う法人）の設置もさまざまな角度から検討していきます。

４年目を迎える阿蘇市ブランド「然」は、国内外の客層を意識し、「訪ねる然」をテーマに「然めぐり」などを企画し誘客につながる施策を実施していきます。

また、阿蘇ユネスコジオパークについては、全国の39地域１００を超える自治体が日本ジオパークネットワークとして活動しており、昨年のジオパーク活動のユネスコ正式事業化も受け関心が高まっています。今後も国内外のジオパークと連携を深め、観光のツールとして最大限活用し、交流人口の増加に努めていきます。

地方創生の取り組みは、加速化交付金事業を活用し、多言語化など受け入れ環境の整備を進めるとともに、阿蘇の特色を活かした観光商品の造成及び情報発信を行い、おもてなしの充実や観光客の満足度アップに努めます。

人口減少が深刻化する中、本市の元気を維持するためには、子育て世帯の応援はもとより、いかに人々が地域内に留まり定住するかが重要課題となります。その方策の一つである「阿蘇市空き家バンク制度」が、２月12日から運用を開始しました。現在、市内外の方々の不動産に関するさまざまな相談に対応できるよう、熊本県宅地建物取引業協会、全日本不動産協会熊本県支部との連携協議も進めており、案内窓口のサポート体制の強化など利用者のニーズを的確に捉え進

「経済」の活性化による地域活力の創造

施政方針

めていきます。

また、地域内の若者の就業対策として、地元企業のご協力をいただき、高校生を対象とした企業説明会を開催し、地域内雇用の確保を図り、定住化促進に取り組みます。

商工業関係は、平成26年1月に施行された「産業競争力強化法」を踏まえ、これまでの市内空き店舗助成金による支援に加え、今後は、地域の創業を促進する施策として、市、商工会、金融機関など関係機関との連携で創業支援体制を強化、各機関における支援情報を共有するなど、起業への入り口を広げるとともに、起業後のフォローアップを含めた総合的な支援を行います。

阿蘇いこいの村前道路南側に整備した「阿蘇山麓多目的広場」は、グラウンドゴルフはじめ市民の方々の健康増進や憩いの場としてご利用いただくよう、周知などに努めます。

インフラ

昨年度は、災害復旧から〝潤いある郷土づくり〟にスイッチし事業を行ってきましたが、引き続き安心して暮らせる快適なまちづくりに取り組んでいきます。

道路環境の整備は、災害復旧などにより遅れていた路線もありますが、随時地元との調整、そして整備を行い、特に幹線道路の下西河原塩井線、池田赤溝線、内牧千丁線などの整備については重点的に進めます。

また、全国的に道路や橋梁などの老朽化が問題視される中、利用者の安全を第一に、交付金などを活用し、路面の改修や橋梁の点検・補修など細部にわたり対応していきます。

災害関連では、治山・砂防・黒川河川改修など、平成29年度を目標に県の激特事業が進められていますが、期限と事業費が限られる中、将来に向け、より安全な黒川中長期河川改修計画をつくり上げ、実行することが最重要課題と考えます。そのために、「黒川激特事業及び川づくりに係る連絡協議会」を中心に積極的な要望と意見交換を行っていきます。

上水道事業は、国の方針に基づき策定した「簡易水道統合計画」により、管内7カ所の簡易水道が上水道へ統合する最終年度となります。

また、漏水の原因となる老朽管の耐震化を計画的に進め、有収率向上に努めるとともに、不測の事態に備えた訓練や遠隔監視装置の拡充など危機管理体制の強化を図っていきます。

下水道事業は、公共下水道事業の全体計画の見直し、認可変更の時期を迎えることから公営住宅を含む黒川地区の汚水管渠整備と老朽化に伴う処理場の改修（改築更新）整備を進めていきます。このほか、昨年から実施しています宅地嵩上げ関連の合併処理浄化槽設置整備補助を含め、水洗化事業に取り組みます。

「教育」による人材育成と郷土愛の創造

教育

阿蘇市学校規模適正化基本計画に基づく学校統合事業は、先行統合した旧中通小学校と宮地、坂梨、古城小学校の4校が統合し、4月から「一の宮小学校」が開校します。また、尾ヶ石東部小学校も児童数の減少により、4月、阿蘇西小学校に先行統合します。多くの級友の中で切磋琢磨し、より充実した学校生活を送ることが期待されます。

また、一の宮学校給食センターは、阿蘇学校給食センターに統合します。改修工事後、4月からより安全で美味しい、〝児童・生徒が毎日楽しみにする学校給食づくり〟に努めます。

学校施設の耐震化は、一の宮中学校の耐震工事が終了し、これで市内全小・中学校の校舎及び体育館の耐震化が完了、安心で安全な教育環境が整いました。

本年9月24・25日、「大地の力を君の力へ。」をスローガンに、「第71回熊本県民体育祭阿蘇大会」が阿蘇地域を会場に開催されます。本市では開・閉会式をはじめ8種目が実施され、期間中、多くの方々をお迎えすることになります。本大会の成功に向け市民の皆さま方のご協力をお願いします。

世界文化遺産登録推進事業は、国への重要文化的景観選定に向けた申し出を行うため、阿蘇郡市7市町村と連携し、阿蘇郡市共通の景観保全策などに取り組んでいきます。

平成２８年度

当初予算

「未来につながる阿蘇市づくり」
「どこよりも魅力あるまちづくり」に向けて

3月に開かれた第1回阿蘇市議会定例会で平成28年度当初予算が承認されました。一般会計当初予算は、一の宮中校区統合小学校建設事業などの普通建設事業費の減少などにより、前年度に比べ18億3,606万円減少し、150億9,416万円の予算編成となりました。これに特別会計と企業会計を加えた全会計の予算総額は273億9,200万円となりました。
本年度も、市民の皆さま方が安心・安全に暮らすことのできるまちづくりを、より一層進めていきます。

●平成28年度会計別予算と前年度増減比率

会計名		予算額	前年度比率
一般会計		150億9,416万円	－10.8%
特別会計	国民健康保険事業	43億3,675万円	－6.0%
	介護保険事業	30億8,815万円	0.2%
	後期高齢者医療事業	3億8,647万円	－0.6%
	下水道事業	8億853万円	5.5%
	阿蘇山観光事業	1億37万円	－4.0%
	財産区事業	4,178万円	－5.6%
	土地改良事業	20万円	－%
	合計	87億6,225万円	－2.6%
企業会計	水道事業	9億9,653万円	3.2%
	病院事業	25億3,906万円	－16.8%
	合計	35億3,559万円	－12.0%

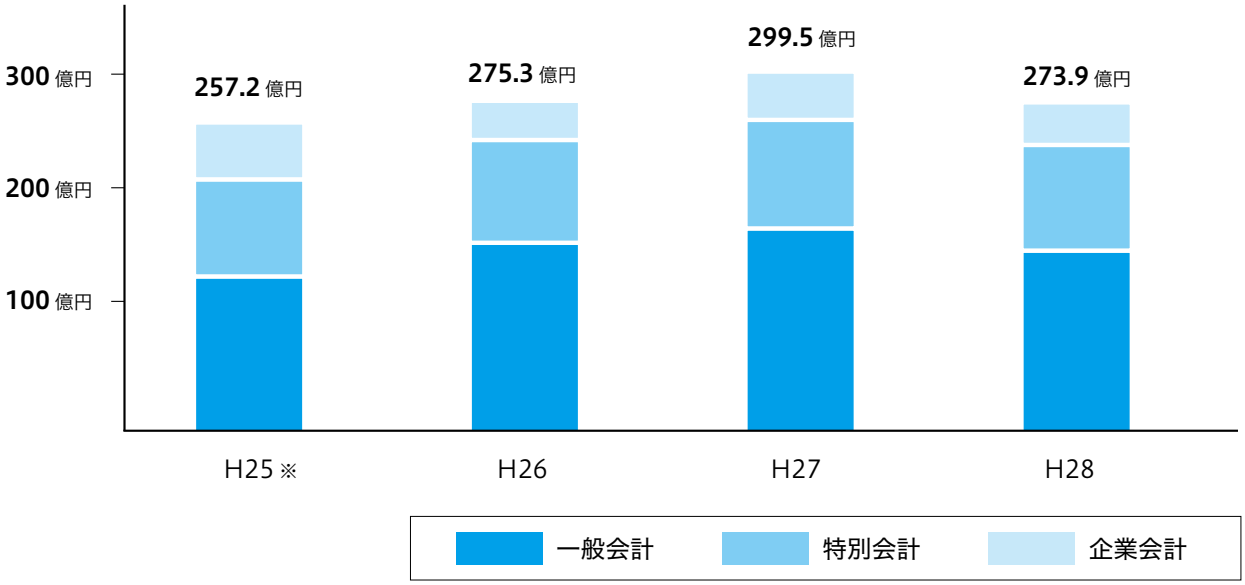
［会計の解説］

●一般会計
教育や福祉、土木、農政、商工観光振興事業など市の基本的な行政運営を行う会計

●特別会計
独立採算による特定の事業を経理する会計

●企業会計
一般会計とは別に特定の収入支出により処理される会計

●会計別予算の推移（H25～H28の4カ年）



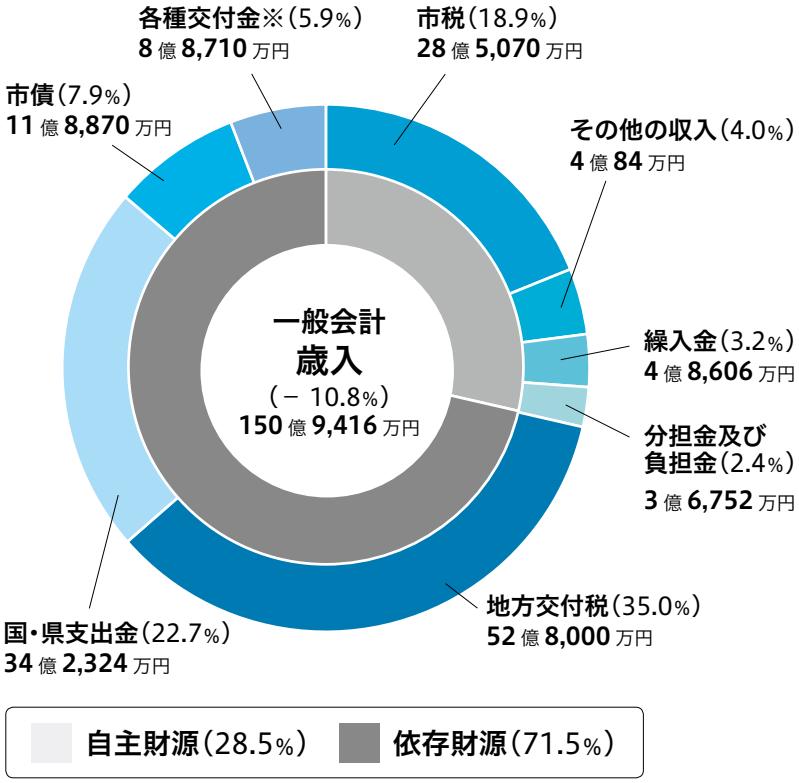
※H25は骨格予算

当初予算

※各種交付金の内訳

地方譲与税	1億7,890万円
利子割交付金	290万円
配当割交付金	2,550万円
株式等譲渡所得割交付金	2,440万円
地方消費税交付金	5億9,690万円
ゴルフ場利用税交付金	2,450万円
自動車取得税交付金	2,180万円
地方特例交付金	630万円
交通安全対策特別交付金	590万円

●平成28年度一般会計予算の内訳



●用語解説

歳　入

市税　市民の皆さまから納めていただいた税金

その他の収入　使用料、手数料、財産収入など

繰入金　特別会計や基金からの繰入れなど

分担金及び負担金　市の行う事業により利益を受ける方からその受益を限度として徴収するもの

地方交付税　どの地域に住む住民にも一定の水準の行政サービスを提供できるよう国から交付されるもの

国・県支出金　特定の事業を行うために国や県から交付されるもの

市債　特定の事業を行うために借入れるもの

各種交付金　国税や県税などとして集められたお金のうち一定の割合を市町村に交付するもの

歳　出

民生費　子育て支援や高齢者・障害者福祉、医療などに要する経費

公債費　借入金の返済などに要する経費

衛生費　健康づくりの推進、ごみ処理、環境保全などに要する経費

総務費　市役所の管理運営、広報活動などに要する経費

土木費　道路、橋、河川、公営住宅等の管理や整備などに要する経費

農林水産業費　農業振興や林道の整備などに要する経費

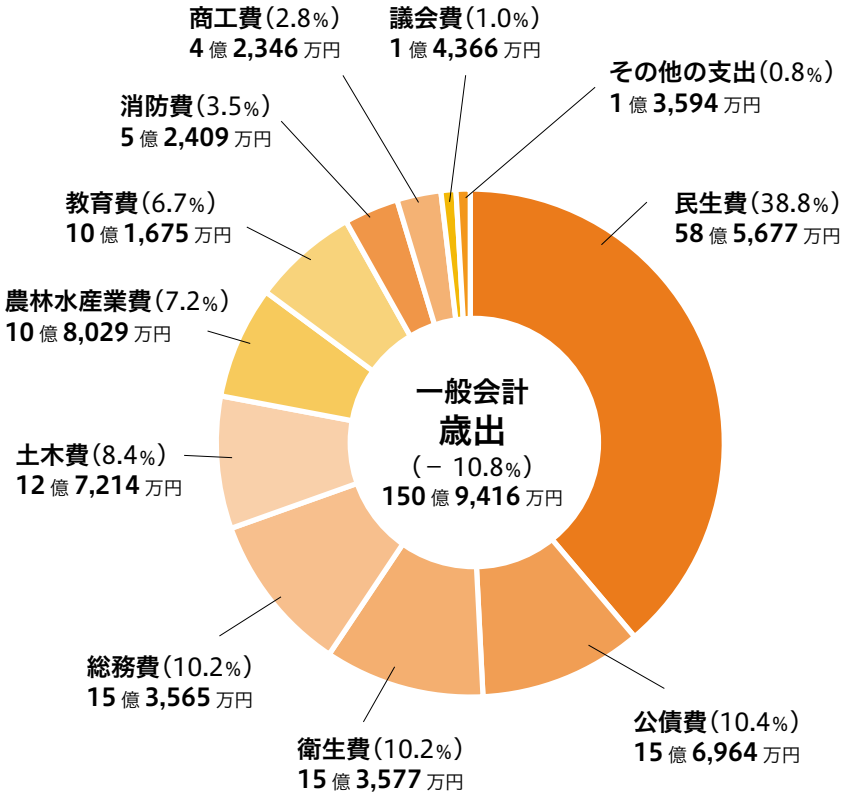
教育費　学校教育、生涯学習、スポーツ振興などに要する経費

消防費　消防や防災などに要する経費

商工費　商工、観光の振興などに要する経費

議会費　議会運営などに要する経費

その他の支出　災害復旧費、予備費など



平成 28 年度の主な事業

平成 28 年度に行う主な事業を 7 つの項目ごとにご紹介します。

1. 総務

防災対策の充実	
阿蘇火山等防災対策事業	3,009 万円
熊本県土砂災害危険住宅移転促進補助事業	900 万円
阿蘇広域行政事務組合負担金（消防費等）	4 億 4,100 万円
消防団活動事業	6,764 万円
消防機器・施設整備事業（小型動力ポンプ、消防積載車等）	2,994 万円
防災行政無線管理事業	1,724 万円
公共交通の充実	
地方バス運行等特別対策事業	6,600 万円
乗合タクシー運行事業	480 万円
ネットワーク環境の充実	
光ネットワーク事業	5,087 万円
自治体情報セキュリティ対策	
情報セキュリティ強化対策システム改修事業（平成 27 年度繰越事業）	3,892 万円
その他	
公共施設等総合管理計画策定等事業	750 万円
参議院議員通常選挙費	1,459 万円

2. 生活

消費生活等の相談窓口の充実	
消費生活センター運営事業	372 万円
生活困窮者対策事業	802 万円
社会保障・税番号制度の導入	
社会保障・税番号制度システム改修事業	1,079 万円
社会保障・税番号制度システム中間サーバー利用負担金	211 万円
通知カード・個人番号カード関連事務費交付金	255 万円
生活環境の整備	
阿蘇広域行政組合負担金（火葬、ＲＤＦ・リサイクル施設、最終処分場、し尿処理等）	8 億 3,282 万円
塵芥収集運搬事業	4,641 万円
合併処理浄化槽設置整備事業	6,121 万円
交通安全対策事業	1,633 万円
地籍調査事業	3,026 万円

3. 医療福祉

高齢者・障がい者福祉等の充実	
社会福祉協議会運営費負担金	5,143 万円
高齢者住宅改造助成事業	537 万円
老人クラブ連合会活動促進事業費補助事業	959 万円
敬老会補助事業	840 万円
シルバー人材センター補助事業	318 万円
養護老人ホーム建設費等補助事業	3 億 2,000 万円
老人ホーム保護措置費	1 億 790 万円
年金生活者等支援臨時福祉給付事業	1 億 3,110 万円
重度心身障害者医療費助成事業	7,500 万円
障害者医療費助成事業	3,671 万円
障害者自立支援給付事業	6 億 4,000 万円
障害児通所給付事業	3,960 万円
生活保護扶助費	3 億 5,560 万円
子育て支援の充実	
保育園運営事業（公立・民間）	14 億 753 万円
保育所等施設整備補助金（宮地保育園）	1 億 6,452 万円
ファミリー・サポート・センター事業委託料	216 万円
乳幼児医療費助成事業	4,430 万円
児童医療費助成事業	1,733 万円
児童手当事業	4 億 1,354 万円
育児・児童扶養手当事業	1 億 5,750 万円
母子家庭支援事業	1,000 万円
放課後児童健全育成事業	1,800 万円
放課後児童健全育成事業整備事業	3,904 万円
保健・医療の充実	
輪番制（日曜・祝日在宅）病院運営補助事業	1,020 万円
救急医療対策事業（在宅輪番医制事業）	162 万円
予防接種委託事業	9,200 万円
各種検診委託事業	4,650 万円
妊婦・乳幼児健診等委託事業	1,970 万円
国民健康保険事業（特別会計）	43 億 3,675 万円
介護保険事業（特別会計）	30 億 8,815 万円
後期高齢者医療広域連合負担金	4 億 6,733 万円
後期高齢者医療事業（特別会計）	3 億 8,382 万円
鍼灸券給付事業（特別会計）	265 万円
阿蘇市病院事業（企業会計）	25 億 3,906 万円
人権教育・啓発の推進	5,951 万円
人権啓発事業	2,141 万円
コミュニティーセンター・カルデラＡＳＯ運営事業	3,667 万円
男女共同参画推進事業	143 万円

主な事業

6. インフラ

道路・橋梁・河川の整備	
道路維持事業	2億2,260万円
道路新設改良事業（幹線支線等）	3億1,882万円
橋梁維持改良事業	1億4,900万円
河川等改修事業	1億512万円
市営住宅の整備	
市営住宅整備事業（ストック改善事業等）	7,074万円
上水道・簡易水道の整備	
波野簡易水道施設整備事業（企業会計）	1億9,880万円
上水道施設更新整備事業（企業会計）	1億3,912万円
下水道の整備	
黒川地区管渠整備事業（特別会計）	1億4,700万円
下水処理場改築事業（特別会計）	1億6,660万円

7. 教育

学校教育の充実	
外国語指導助手配置事業	1,057万円
パソコンサポート事業	783万円
小中学校スクールバス運行事業	5,900万円
小中学校管理事業	2億93万円
特色ある学校教育活動補助事業	820万円
中学校教員用教科書・指導書・指導教材等購入事業	450万円
給食センター運営事業	1億4,799万円
社会教育の振興	
子ども会・単位子ども会活動補助事業	236万円
生涯学習事業	157万円
阿蘇市子ども芸術祭補助事業	200万円
文化協会・郷土芸能保存活動補助事業	220万円
文化財保存補助事業	200万円
阿蘇市公民館・各分館活動補助事業	525万円
一の宮図書館空調機器入替事業	358万円
図書館用図書・ＤＶＤ等購入事業	770万円
世界遺産登録推進事業	1,591万円
社会体育・スポーツの振興	
第71回熊本県民体育祭阿蘇大会実行委員会負担金	1,358万円
阿蘇市体育協会補助事業	307万円
各種スポーツ大会補助事業	263万円
アゼリア２１（プール・交流促進センター）修繕工事	1,250万円

【予算・事業に関する問い合わせ］
財政課 財政係　☎22-3204

4. 経済

農・畜産業の振興	
青年就農給付金事業	4,425万円
環境保全型農業直接支払事業	600万円
阿蘇地域世界農業遺産推進事業	121万円
農道等整備事業	3,276万円
県営経営体育成基盤整備事業	3,978万円
県営農業水利施設保全合理化事業	1,200万円
多面的機能支払交付金事業	4億1,050万円
経営所得安定対策推進事業	1,134万円
阿蘇市幹線道路（広域農道）整備事業	1億969万円
中山間総合整備事業	580万円
家畜導入補助事業（市分）	705万円
家畜導入補助事業（県分）	1,104万円
牛異常予防接種・放牧寄生虫駆除薬補助事業	510万円
阿蘇あか牛草原再生事業	1,833万円
担い手確保・経営強化支援補助事業金（平成27年度繰越事業）	2,988万円
阿蘇火山防災畜産対策補助事業（平成27年度繰越事業）	1億1,527万円
林業の振興	
市有林管理事業	1,591万円
間伐材供給安定化緊急対策事業	4,692万円
林道改良舗装等事業	1,732万円
有害鳥獣捕獲報奨金	2,188万円
森林整備地域活動支援交付金事業	711万円
草原の再生	
環境共生基金事業	469万円
草原情報館管理事業	486万円

5. 商業・観光

商工・観光・地域の振興	
景観整備・商店街活性化補助事業	810万円
阿蘇の花の祭典補助事業	600万円
地域振興イベント補助事業	500万円
火の山まつり補助事業	850万円
阿蘇くじゅう観光圏負担金事業	450万円
阿蘇「草・観・然」活性化補助事業	1,592万円
健康づくりの郷推進補助事業	900万円
波野ふれあい公園藤棚改修事業	360万円
コミュニティ助成事業	2,160万円
特産物推進事業	287万円
夢の湯管理事業	4,013万円
田園空間博物館管理事業	283万円
中央公園及びあそ☆ビバ管理事業	1,180万円
人と自然が共作する阿蘇市ブランド「然」構築事業（平成27年度繰越事業）	7,135万円
阿蘇地域観光客受入促進連携事業（平成27年度繰越事業）	80万円
阿蘇地域若者雇用等連携事業（平成27年度繰越事業）	1,220万円

私たちのアイデア買いませんか？

阿蘇中生徒が阿蘇にちなんだアイデア考案

わだい

試作した食品の説明をする生徒たち

WebTV アソ 動画

阿蘇中学校3年の生徒が、阿蘇にちなんだアイデア商品を考案し2月26日、事業者向けにプレゼンテーションを行いました。

総合的な学習の時間で「未来を拓く阿蘇地域体験」をテーマに、年間を通じて学習。アイデア商品を事業者に買い取ってもらい、阿蘇の魅力発信に繋げてもらおうと、イチゴを使用したパンや観光マップ、循環型農業CM、バラ香味石鹸など多彩なアイデアを考案しました。

参加した事業者からは「活性化のために熟考されたことがひしひしと伝わった」などの声が聞かれました。

環境都市目指す阿蘇にピッタリ

ニッサンが電気自動車を３年間無償貸与

News

佐藤市長にレプリカキーを渡す九州日産㈱の高安律夫経営改革本部長（中央）と日産プリンス熊本販売㈱の亀田文雄社長（右）

WebTV アソ 動画

日産自動車㈱が販売する電気自動車「e・NV200」を市に無償貸与することが決まり3月2日、出発式が市役所で行われました。

電気自動車の普及を目指そうと、同社が行う「電気自動車活用事例創発事業」の一環として3年間無償で貸与されるもので、環境PRイベントや災害時の電源供給源として活用されます。

出発式で、日産プリンス熊本販売㈱の亀田文雄社長は「環境都市目指す阿蘇市にピッタリ。電気自動車を通じて市に貢献したい」とあいさつしました。

閉校前の思い出づくりに

坂梨小全校児童でイチゴ狩り

わだい

坂梨小学校の全校児童57名が3月3日、坂梨地区のイチゴ農園を訪れ、イチゴ狩りを体験しました。

家族でイチゴ農家を営む岡田留里子さん（桜町）が、閉校を迎える坂梨小で最後の思い出をつくってもらおうと招いたもので、子どもたちは12㌃のハウス一面に赤く実ったイチゴを一つ一つ丁寧に摘み取り、イチゴ狩りを楽しみました。

子どもたちは「閉校を前に楽しい思い出ができた。家族に食べてもらいたい」と笑顔で話していました。

わだい

松明制作に取り組む生徒。合わせて１７００個の松明が作られ、阿蘇神社の参道に火の輪が廻った。

私たちが作った松明を使って！

一の宮中生徒が火振り神事の松明制作

３月15日に行われた火振り神事を前に、一の宮中学校の生徒23名が３月６日、松明（たいまつ）づくりに挑戦しました。

子どもたちに阿蘇の文化に親しみ地域住民との交流を深めてもらおうと、地域づくり団体㈱まちづくり阿蘇一の宮（長尾章代表取締役社長）が昨年に引き続き企画。参加した住民ボランティアの指導のもと、１００個の松明を製作しました。

長尾社長は「まちが誇る素晴らしい文化を、子どもたちに伝えていくことが重要」と思いを語りました。

草千里で半世紀ぶりの野焼き

草原再生に向け官民一体となり実施

わだい

市有数の観光スポットとして知られる草千里で２月27日、１９６８年以来、約50年ぶりに野焼きが行われました。

２０１０年に口蹄疫が発生し放牧が自粛された後、雑木化など原野の荒廃が進んでいたことから、草原再生を図ろうと県が企画し、市や周辺の牧野組合、阿蘇グリーンストック、ボランティアら約１２０人が共同で実施。約75㌶のうち北側約30㌶を焼きました。

行楽シーズンを前に、再び青々とした草原が広がり、多くの観光客で賑うことが期待されます。

広告

塗装・防水工事・メンテナンス

株式会社 井上

〒869-2302
熊本県阿蘇市三久保448番地22
web　http;//www.aso-inoue.com/
E-mail　info@aso-inoue.com

塗装
防水

塗装内容
（屋根・壁・破風板・軒天・デッキ・塀・他）
防水内容
（雨漏れ調査・屋上・ベランダ・コーキング・他）

−お見積・調査　無料−

もしもし 0967-32-1501

名刀「蛍丸」復元プロジェクト！

阿蘇神社で作刀奉告祭・打初式

わだい

打初式で玉鋼を打つ職人

阿蘇神社で2月27日、阿蘇家伝来の名刀である「蛍丸」の作刀奉告祭・打初式が行われました。

「蛍丸」は阿蘇家に伝わり、戦後の混乱で行方が分からなくなっている名刀。岐阜県関市の刀匠らが「蛍丸」に関心をもって、クラウドファンディングを活用して復元を始めたものです。当日は、支援者50名のほか観光客も訪れ、刀の材料となる玉鋼を打ち延ばす打初式を見学しました。

今後、作業は主に岐阜県関市と大分県竹田市で行われ、約1年かけて3振りを完成させ、1振りを来年春ごろに阿蘇神社に奉納する予定です。

消防署を身近に楽しんで

新庁舎のお披露目を兼ね「あそ消防フェア」開催

わだい

消防署員に指導を受けながら綱渡り訓練を行う子ども

阿蘇広域行政事務組合消防本部で3月5日、あそ消防フェアが行われ親子連れなど約500人の来場がありました。

春の全国火災予防運動に合わせ、火災予防の啓発や防災意識を高めてもらおうと催されたもので、庁舎内には消防車両や火災時に使用する機材などの展示のほか、救助ヘリ訓練、消火体験などが行われました。

はしご車の搭乗体験では、子どもたちが乗るはしご車のバスケットが高々と上がると、怖がりながらも興奮気味に下をのぞき込む姿が見られました。

連携強化し徴収向上目指す

阿蘇郡市で税務職員を相互に派遣

News

調印式の様子

阿蘇郡市7市町村による「市町村税等の徴収向上対策に係る職員派遣に関する協定書」の調印式が2月10日、大阿蘇環境センター未来館で行われました。

この協定は、阿蘇管内の市町村が、税務職員を相互に派遣し、税収向上と滞納処分強化、事務処理の効率化と合理化を図るもので、これまでに合同捜索や合同公売会などを行っています。

税は公共サービスや、さまざまな事業を行う上での重要な財源です。悪質な滞納者には財産調査を行い、捜索や差押えなどを強化していきます。

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

人権作文

牛の子市のこと

波野小学校4年　甲斐　剛士（たけし）

ぼくは、学校が休みの日や学校から帰って牛やしないをしています。草やとうもろこしや飼料をあげたり、ばけつやホースをかたづけたりします。

牛の子市は月に一回あります。ぼくは牛の子市にずっと行きたいと思っていました。なぜかというと、その日が牛に会える最後の日だからです。夏休みだったので八月の市には行くことができました。市には三頭つれて行きました。

市に出る前には、牛に注射をしたり、耳に番号の書いてある札をつけたりしました。市の前日の夕方はいつも通り、牛やしないをしました。市のために、新しい器具を買いました。牛の顔につけるあげこや、くちもとという白い紐も新しくしました。道具はお母さんが仕事の帰りに買ってきました。

市は、九時半から始まるので、市の日は間に合うように早く起きました。牛を三頭トラックに乗せました。ばあちゃんが牛の前から引っ張って、じいちゃんが後ろを押しました。ぼくは、

「あぶないから、トラックに乗っておきなさい。」

と言われたので、トラックの中から見ていました。牛は一歩歩くたびに、首を振りながら止まりました。ぼくは、(市にいきたくないのかな)と思いました。トラックはばあちゃんが運転しました。ぼくは、ばあちゃんとじいちゃんの間にすわりました。後ろを見たら、牛はいつも牛小屋にいるようなかおでした。急ブレーキをかけて牛がけがをしないように、ばあちゃんがゆっくり運転しているとぼくは思いました。

市に着きました。ばあちゃんとじいちゃんは牛の番号札のところまで牛を連れていきました。ぼくは牛が降りたトラックの荷台の枠を元に戻しました。牛は五百頭以上いるように見えました。ちゅう選で何番かが決まると、順番が掲示板にはりだされました。ぼくはせりが始まるまで、牛をなでていました。ばあちゃんとじいちゃんは、待っている間、他の牛を見ていました。

せりが始まりました。順番に牛が部屋に入っていきました。ぼくは部屋の二階から見ていました。一分か三十秒で一頭のせりが終わります。一頭ずつせりが終わると、部屋の電気の掲示板に、体重や値段、買った人が出ました。ぼくは、自分の家の牛の体重がわかるように紙に書いていきました。せりが自分ちの牛の番になりました。自分ちの牛だからドキドキしました。体重が重いほうが、値段も高いから、体重も気になりました。牛を買う人は決まっていました。

一頭目の値段が分かりました。およそ五〇万円くらいで、自分が考えていた値段と近いねだんでした。せりが終わるとさみしい気持ちになりました。しばらくして、二頭目、三頭目のせりが終わりました。ぼくが学校に行って勉強しているあいだ、いつも世話をしているじいちゃんとばあちゃんは、ぼくよりさみしいと思いました。

せりが終わると、じいちゃんとばあちゃんで、牛を待たせる部屋に連れて行きました。ぼくは、牛の近くにはいられませんでした。その後、帰る準備をして、三人で帰りました。

帰りの車の中で、ぼくは(牛が売られたなあ)と思いました。じいちゃんとばあちゃんのかおを見たら、いつものようなかおでした。どんな気持ちかを聞いたら、じいちゃんは、

「高く売れたなあ。」

と言っていました。ばあちゃんは、

「体重が重くなっていたなあ。」

と言っていました。ぼくは、それから、昼の一時ごろ家に着きました。それから弁当を食べました。そして、車につけていた、牛をつなぐ枠をはずすのを手伝いました。

先生からのコメント

「今日は牛の子市があるのになあ。」と六月のある日の昼休みに、剛士さんがつぶやきました。剛士さんは、普段の会話や一言日記で牛やしないのことを伝えてくれます。行きたいと願っていた八月の牛の子市のことを話す様子はいきいきしているように見えました。実際に牛やしないの様子を見せてもらうと、子牛を縄でつないだり、餌をあげたりする様子は手慣れていて、普段から世話して愛情をかけていることが伝わってきました。

剛士さんは、家族や仕事に対して誇りを持っています。一学期のはじめに、自分の夢を書いたときには、自分の家族のように働ける人になりたいと書いていました。夏休みにじいちゃんばあちゃんと行った市を経験して、牛が売れてさみしいという気持ちと同時に、牛やしないが生活に必要ななりわいの一部であるという気持ちを抱きはじめているようです。

人権作文　平成26年度　阿蘇市人権作文集「かけはし」より　※学年は平成26年度時点。

高　齢　者　医　療

高齢者医療保険料率と保険料の支払方法

ほけん課 高齢者医療係　☎22-3145

熊本県後期高齢者医療広域連合では2年ごとに保険料率を見直しており、今年度は改定の年となり、平成28・29年度の保険料率は据え置かれることが決定しました。

また、所得が低い方や被用者保険の加入者に扶養されていた方（※協会けんぽ、健保組合、共済組合の加入者など）の保険料は、継続して軽減されます。

保険料年額の算出方法

均等割額 47,900円 ＋ （所得割額 総所得金額等－33万円 × 所得割率 9.26%）

※保険料は年額57万円が上限となります。

保険料の均等割額の軽減（被保険者全員が等しく負担する保険料）

条件【世帯（被保険者と世帯主）の総所得金額等】	軽減率【保険料均等割額】
「基礎控除額（33万円）」を超えない世帯で、被保険者全員の年金収入の控除額をそれぞれ80万円として計算したうえで所得が0円となる場合	9割
「基礎控除額（33万円）」を超えない世帯	8.5割
「基礎控除額（33万円）」＋「26.5万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯（**拡大**）	5割
「基礎控除額（33万円）」＋「48万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯（**拡大**）	2割

保険料の所得割額の軽減（所得に応じて負担する保険料）

条件【被保険者の総所得金額等】	軽減率【保険料所得割額】
「基礎控除（33万円）」＋58万円を超えない人	5割

後期高齢者医療保険料の支払方法

保険料の納付は、介護保険と同じく年金から差引をする「特別徴収」と、納付書などで納付する「普通徴収」の2つの方法があります。

●**特別徴収**　年金から差し引いて納付する方法。年金受給額が年額18万円以上あり、後期高齢者医療保険料と介護保険料の合算額が年金額の1／2を超えない人が対象

●**普通徴収**　特別徴収の対象者以外の人が、納付書または口座振替で納付する方法

※年齢到達の時期や条件により納付方法が異なりますので、納付方法についてご不明な点は、市役所ほけん課高齢者医療係へお問い合わせください。

あん摩マッサージ・鍼きゅう等施設利用券を交付しています

市では、国民健康保険被保険者には年間20枚、後期高齢者医療被保険者には年間10枚の施設利用券を交付しています（年間とは4月～翌年3月の1年間です）。

1回の施術で1,000円の助成が受けられますので、必要な方は保険証、印鑑、申請者の本人確認書類を持参のうえ、市役所ほけん課または各支所に申請してください。

代理の方が申請される時は、必要な方の保険証、印鑑と代理の方の運転免許証などの本人確認書類を持参ください。

▶保険料の滞納がある場合は交付枚数を制限させていただくことがあります。

▶施設利用券は本人以外利用できません。（家族であっても券を譲渡することはできません）

▶紛失した場合、再発行はできませんのでご注意ください。

軽　自　動　車　税

軽自動車税の変更とグリーン化特例による軽減

税務課 市民税係　☎22-3148

国の法律改正に基づき市の条例も改正され、平成28年度以降の軽自動車税額が下表のように変わりました。

なお、環境配慮のため、軽自動車のうち13年を経過した車両は、平成28年度から20％が重課されます。また、平成27年4月1日以降に新車新規登録をした一定の性能を有する軽四輪車などは、その燃費性能に応じたグリーン化特例（軽課）を導入し、軽自動車税を軽減します。

軽乗用車のグリーン化特例対象車

対象車	内容
電気自動車等	税率をおおむね75％軽減
H32年度燃費基準＋20％達成車	税率をおおむね50％軽減
H32年度燃費基準達成車	税率をおおむね25％軽減

＊軽貨物車の対象車両と軽減内容は市役所税務課にお問い合わせください。

軽自動車税の年額／新車の軽課税率適用時の税額

車両区分	H27.4.1以降に新規登録検査を受けた車両	グリーン化特例（軽課税率）＊1、＊2			H27.3.31以前に新規登録検査を受けた車両＊3	最初の新規登録検査から13年を経過した車両＊4
		25％軽減	50％軽減	75％軽減		
軽自動車（自家用乗用）［四輪以上］	10,800円	8,100円	5,400円	2,700円	7,200円	12,900円
軽自動車（営業用乗用）［四輪以上］	6,900円	5,200円	3,500円	1,800円	5,500円	8,200円
軽自動車（自家用貨物）［四輪以上］	5,000円	3,800円	2,500円	1,300円	4,000円	6,000円
軽自動車（営業用貨物）［四輪以上］	3,800円	2,900円	1,900円	1,000円	3,000円	4,500円
軽自動車［三輪］	3,900円	3,000円	2,000円	1,000円	3,100円	4,600円

（＊1）グリーン化特例は平成29年度まで運用予定（平成28年4月1日時点）。（＊2）それぞれの軽減対象車の条件などは市役所税務課にお問い合わせください。（＊3）13年経過車を除く（＊4）軽自動車税の重課対象車①平成28年度：平成14年12月31日までに新規登録検査を受けた車両②平成29年度：平成16年3月31日までに新規登録検査を受けた車両

二輪車などの軽自動車税の年額（取得の時期にかかわらず平成28年度分から増額）

車両区分	現在の税額（H27年度まで）	改正後の税額（H28年度から）
二輪（総排気量250cc超）	4,000円	6,000円
二輪（総排気量125cc超250cc以下）	2,400円	3,600円
原付（総排気量90cc超125cc以下）	1,600円	2,400円
原付（総排気量50cc超90cc以下）	1,200円	2,000円
原付（総排気量50cc以下）	1,000円	2,000円
原付（ミニカー）	2,500円	3,700円
専ら雪上を走行するもの（スノーモビル等）	2,400円	3,600円
小型特殊車（農耕用トラクター・コンバイン等）	1,600円	2,000円
小型特殊車（その他事業用）	4,700円	5,900円

介護保険制度

65歳以上の皆さんへ

平成28年4月から 新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まります

ほけん課 介護保険係 ☎22-3145

介護予防・日常生活支援総合事業とは、65歳以上のすべての方を対象に、介護保険制度の地域支援事業として実施するもので、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で生活できるよう、ニーズに合った多様な介護予防と生活支援サービスを提供していきます。

具体的には、これまで要支援1・2の認定を受けて利用していた介護予防サービスの一部（訪問介護・通所介護）がこの事業に移行します。現在の利用者は、認定更新から新しい事業へ移行していきます。

「できる限り介護が必要にならないようにする」「もし介護が必要になっても、それ以上悪化させないようにする」ために、この新しい介護予防・日常生活支援総合事業を積極的に活用し、介護予防に努めましょう。

どんなサービスが利用できるの？

介護予防・生活支援サービス事業

《対象者》
▼要支援1・2の認定を受けた人
▼事業対象と判定された人

●訪問型サービス
ホームヘルパーによる身体介護、生活援助、ゴミ出しや移動支援のほか看護師などによる短期集中予防サービスなど。

●通所型サービス
元気はつらつ教室、機能訓練、身体介護、デイサービス、保健・医療の専門職による短期集中予防サービスなど。

一般介護予防事業

《対象者》
▼65歳以上のすべての人

○介護予防に関する講演や体操教室、いきいき教室・いきがい講座の実施など。
○ボランティア育成や地域活動（ふれあいサロン活動）の実施など。

サービスのご利用や事業のお問い合わせは阿蘇市地域包括支援センター（☎32-5122）または市役所ほけん課にご連絡ください。
（現在、要支援1・2の認定を受け、ホームヘルプサービス・デイサービスをご利用中の方は、担当のケアマネージャーにご相談ください。）

阿蘇温泉病院の関連在宅サービス
0967-32-0881（代表）
阿蘇温泉病院 検索

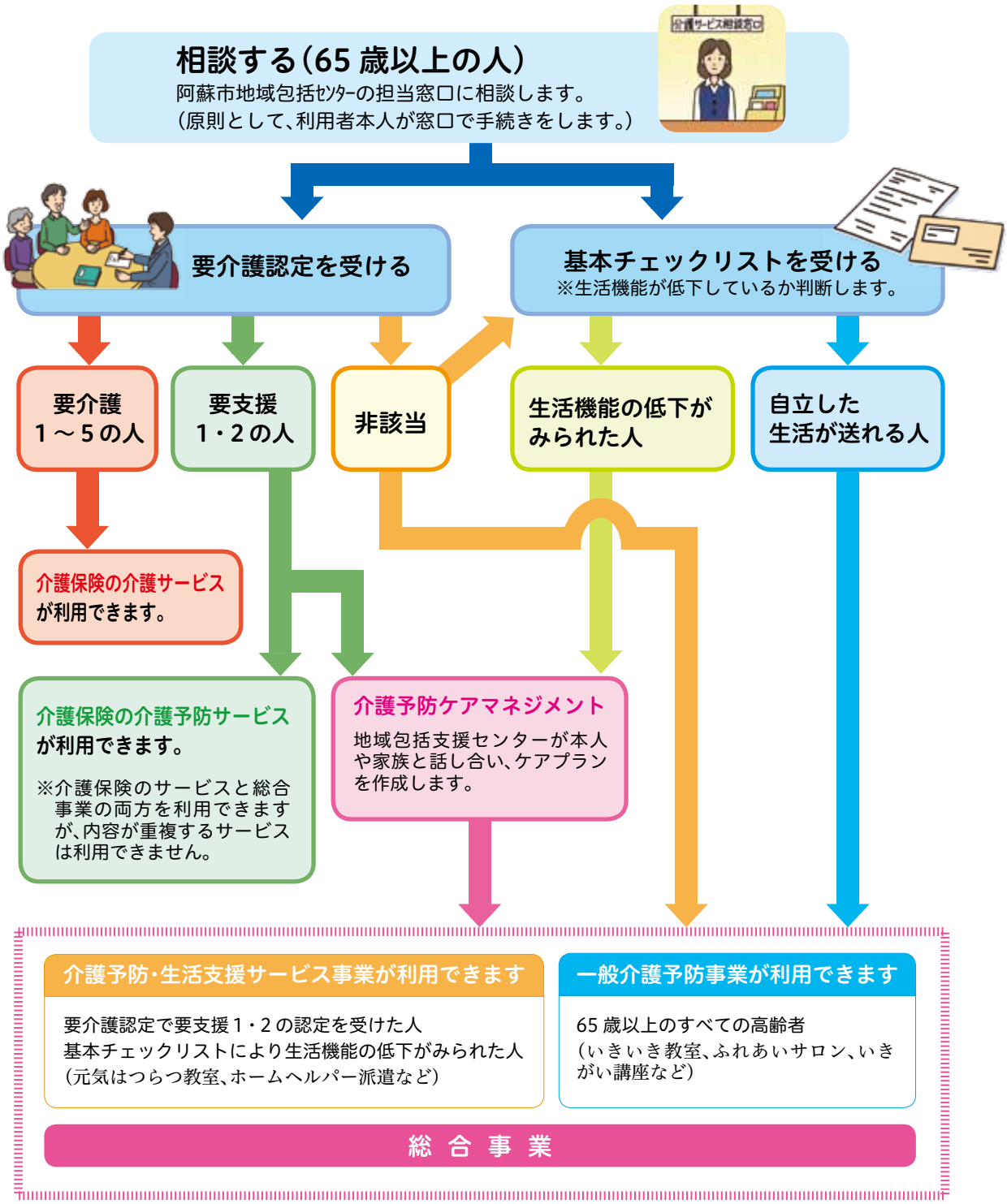
居宅介護支援事業所
春草苑
0967-32-4021

在宅介護サービスでお悩みの方は御相談下さい。
各々の状況に対応してケアプランを作成し、
各在宅事業所との橋渡しを行います。

デイサービス
訪問看護
短時間通所リハビリ
通所リハビリ
訪問介護
訪問リハビリ

第4土曜日には、病院のレストラン「グラシアス」で「よろず相談会」を行っています。お気軽にお立ち寄り下さい。

広告



心臓血管内科　人工透析
最新機器を利用した心臓血管診断の実施
・頸動脈エコーに加えて、四肢脈波、及び、血管の硬さを測るための高精度血圧計をもちいた動脈硬化の診断。
・64列CTによる心臓CT、及び、肺の精密画像の撮影。
・骨折を生じやすい大腿頸部の評価を始めとした骨密度測定。
在宅療養支援診療所
総合内科専門医・循環器専門医
腎 臓 専 門 医・透 析 専 門 医
医療法人　坂梨ハート会
さかなしハートクリニック
小里249番地の2
TEL 24-6262
広告

マイナンバー

返戻された通知カードの保管期限は５月末まで

市民課 戸籍係　☎22-3135

まだ、通知カードをお受け取りになっていない方は、市民課で保管していますので、お早めにお受け取りをお願いします。

受け取り方法は、1月末に該当する世帯へ送付しました文書をご覧ください。保管期限（5月末まで）を過ぎた通知カードは廃棄し、その後の受領には再交付の手続きが必要となります。

通知カードの再交付には手数料（５００円）が必要となりますので、お忘れなくお受け取りください。

マイナンバーカード（個人番号カード）の受取方法

マイナンバーカードを申請された方には、順次、市役所または各支所で交付しています。受け取り方法は、交付準備ができた方へ交付通知書（はがき）を送付しますのでご確認ください。

●持参物　▷交付通知書（はがき）▷マイナンバーの「通知カード」▷住民基本台帳カード（お持ちの方）▷本人確認書類（運転免許証、旅券、在留カードなど顔写真付きのもの１点。または健康保険証、介護保険証、年金手帳などのうち２点）

●注意事項

▷交付手続きに３０分程度時間を要しますので、お手数ですが来庁される日時を事前にお知らせください。ご連絡がなかった場合、日を改めて来庁していただくこともありますので、予めご了承願います。

▷暗証番号の設定が必要になりますので、事前に考えて来庁してください。

●時間外交付（５月末までの期間。市役所本庁のみ）

▷毎週火曜日の午後７時まで

▷第２・４日曜日（４月１０日・２４日、５月８日・２２日）の午前８時３０分～正午まで

CITY INFORMATION

お知らせ端末＆光

光ケーブル付近での工事などの際は事前にご連絡を！

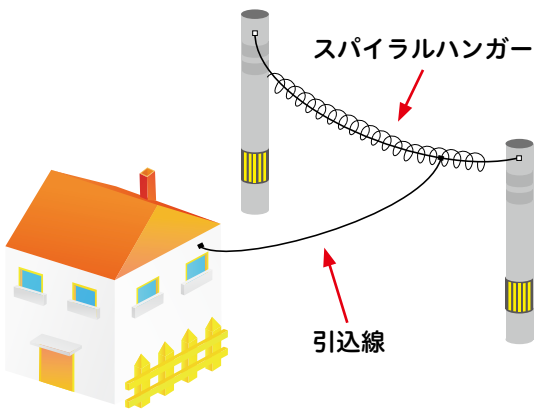
総務課 情報管理室　☎22-3253

お知らせ端末や光インターネットのサービスを提供する市の光ケーブルは、電力線や電話線と同じように、電柱を経由しながら市内の各建物に引き込まれています。

光ケーブルが傷ついたり断線したりすると、お知らせ端末や光インターネットが利用できなくなってしまいますので、光ケーブルの付近で樹木伐採や工事を行う際は、事前に情報管理室にご連絡をお願いします。

なお、光ケーブルの一時取り外しや保護管の設置が必要となる場合は、専門業者の手配に時間がかかりますので、作業を行う１週間前までにはご連絡いただきますようお願いします。

光ファイバーケーブルのイメージ図



CITY INFORMATION

マイナンバー

始まりました！空き家バンク制度

まちづくり課 地域振興係　☎22-3318

空き家バンク制度は、空き家を貸したい・売りたい所有者と、空き家を借りたい・買いたい利用者が、阿蘇市空き家バンクに登録し、双方合意のもとで空き家の有効活用を行い、移住・定住の促進と地域の活性化を図るものです。

手続きの流れ

❶空き家を貸したい・売りたい所有者の方は、市に物件の登録を申し込みます。
※老朽化が著しいものまたは大規模な修繕が必要なものは登録できません。適正に管理され入居可能な物件が対象です。

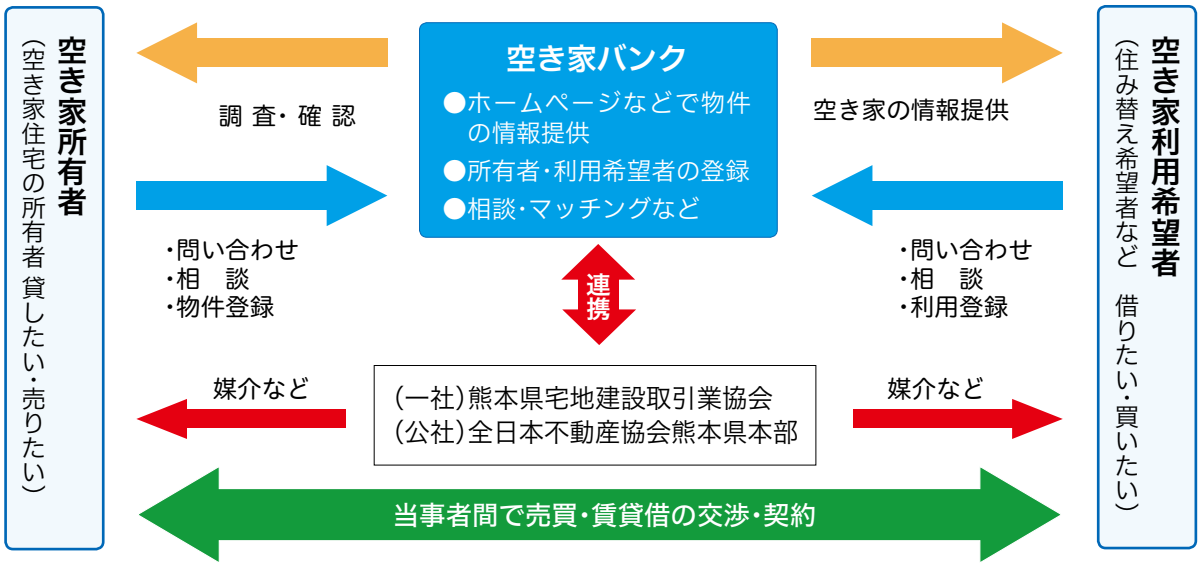
❷空き家を借りたい・買いたい利用者の方は、市に利用の登録を申し込みます。

❸市は上記①②の申込みがあった場合、内容を確認のうえ、阿蘇市空き家バンクに登録します。また、物件については、市のホームページに掲載し、情報提供をします。

❹利用登録者は、希望物件があった場合、市に交渉の申込みをします。

❺市は物件登録者に利用希望があったことを通知します。

❻交渉・契約などは物件登録者と利用登録者の間で行いますが、物件登録者は（一社）熊本県宅地建物取引業協会・（公社）全日本不動産協会熊本県本部へ媒介等を依頼できます。（所定の手数料が必要です。）



※物件情報や詳細は阿蘇市ホームページをご覧ください。登録申込書も阿蘇市ホームページからダウンロードできます。

CITY INFORMATION

広告
阿蘇で唯一の認定補聴器技能者の店
熊本県各市町村福祉契約店
財団法人 日本眼鏡技術者協会登録・認定眼鏡士®の店
認定補聴器技能者第18-2935号
認定眼鏡士　古物商許可
阿蘇品 伸二
あそしな
聴力測定室設置致しました！
補聴器の効果が見てわかる
「補聴器効果測定」実施中！
※ご自宅までの送迎・出張サービスは無料で行っております。
☎0967-22-3619　携帯 090-4678-2995

阿蘇医療センター
〒869-2225　阿蘇市黒川1266
☎34-0311／Ⓕ34-2273

地域医療！

阿蘇医療センター通信

Aso Medical Center #06

教育支援病院としての役割

当院は、熊本大学医学部附属病院群卒後臨床研修プログラムの「地域医療」研修施設として研修医を受け入れているほか、医学部生や医療従事者の人材育成を担い、各養成施設の実習生を積極的に受け入れています。

また、熊本赤十字病院「総合診療重点」初期臨床研修プログラム及び新専門医制度における救急科専門医プログラム、内科領域モデルプログラムなどの協力・連携病院としても登録しています。

初期研修医（卒後臨床研修プログラム）の受入れ

新病院となり、研修医が当院での研修を希望することが増えつつあります。常勤医師が増員となったことで研修医の受け入れができるようになりました。

職場体験・就業体験学習

医療の仕事に関心を持った阿蘇市内の中学・高校生を積極的に受入れ、さまざまな医療の仕事を体験することで、職業意識を高め、適切な職業選択と勤労観、職業観の育成が図られるよう取り組んでいます。

平成27年度は、阿蘇中央高校3名、阿蘇中学校2名、一の宮中学校4名の生徒さんが体験しました。

●平成２７年度実習受入の実績

初期研修医（熊大卒後臨床プログラム）	3名
熊大医学部５年生特別臨床実習	1名
熊大医学部３年生早期臨床体験実習	4名
城北高校看護専攻科臨地実習	8名
城北高校看護科成人看護実習	4名
熊本看護専門学校通信制看護学科実習	11名
専修学校熊本ＹＭＣＡ学院診療情報管理士実習	1名
久留米大学医学部附属臨床検査専門学校臨床検査業務実習	1名
救急救命士病院実習	2名
救急隊員養成病院内研修	3名
熊本駅前看護リハビリテーション学院作業療法士実習	1名
九州中央リハビリテーション学院理学療法士実習	1名
尚絅大学生活科学部臨床栄養学実習	1名

↑平成27年7月
右田研修医

→平成27年9月
写真左から、入江研修医・甲斐院長、九山研修医

出前講座のご案内

一次救命措置（ＡＥＤ使用含む）ボランティア出張講習の受講希望団体を募集します。宿泊施設、飲食店、教育施設、職場及び各種団体などで、緊急時の対処方法の習得にご活用ください。

インストラクターの資格を有する当院スタッフが、一次救命措置（意識・呼吸の確認、心臓マッサージ、ＡＥＤの使い方など）について、日程及び人数調整ができれば無料で講習しますので、お気軽に申込みください。

問阿蘇医療センター臨床工学室
☎34-0311

一億総活躍社会の実現に向け、
賃金引き上げの恩恵が及びにくい高齢者の方を支援します。

確認じゃ！高齢者向け給付金。

支給対象者

平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者に該当する方のうち、平成29年3月31日までに**65歳以上になる人**（ただし、生活保護の受給者である方などは除きます。）

支給額

1人につき **30,000円**
（支給は1回です）

申請方法

○高齢者向け給付金を受け取るためには、市町村への申請が必要です。

○申請先は、平成27年1月1日時点で住民票がある市町村です。（平成27年から現在まで引越しをしていなければ、基本的に現在お住まいの阿蘇市が申請先になります。）

○阿蘇市では該当者へ4月中旬に申請書を送付し、4月下旬から受付を開始します。

問い合わせ

市役所福祉課 総合福祉係 ☎22-3167

Q. よくあるご質問	A. 回答
Q.「平成２７年度臨時福祉給付金の支給対象者」とはどのような人ですか？	A. 平成２７年度分の住民税が課税されていない方です。（ただし、住民税において、課税者の扶養親族となっている方は除きます。）
Q. 平成２７年度臨時福祉給付金の支給対象者に該当しますが実際には受給していません。今回の給付金の支給対象者になりますか？	A. 支給対象者になります。平成２７年度臨時福祉給付金を実際に受給したか否かは問いません。
Q.「平成２９年３月３１日までに６５歳以上になる人」は、いつまでに生まれた人ですか？	A. 昭和27年４月１日以前に生まれた方です。（昭和２７年４月１日に生まれた方も含みます。）
Q. 年金を受給していなくても、今回の給付金の支給対象者になりますか？	A. 支給対象者になります。年金を受給しているか否かは問いません。

カクニンジャ

お知らせ

認可外保育施設の届け出対象が変更されます

児童福祉法施行規則の一部改正に伴い、4月1日から認可外保育施設の届出対象などが変更になり、**1人以上の保育を行う場合**、県への届出が必要になります。(これまでは6人以上)

すでに届出をしていても、子どもの預かりサービスのマッチングサイトを活用している事業者はサイトURLを届け出る必要があります。

また、保護者が安心して子どもを預けられるように積極的に研修を受講し、保育従事者の質の向上に努めることが求められます。訪問型保育事業(ベビーシッター)や1日に保育する乳幼児の数が5人以下の認可外保育施設は、研修の受講状況も届出事項になります。

問市役所福祉課子育て支援係
☎22-3167

平成19年以前から緊急通報機を利用していた方へ

阿蘇郡市で行っていた緊急通報体制事業がことし3月に廃止されました。

平成19年以前から、阿蘇広域消防本部へ通報ができる「緊急通報機」を利用している世帯の方は、市役所ほけん課にご連絡をお願いします。

問市役所ほけん課介護保険係
☎22-3145

農業委員会への申請締切日・総会日を変更します

農地法及び農業委員会法改正に伴い、平成28年4月から農業委員会への申請書締切日及び総会開催日が変更となります。

●締切日　毎月27日(27日が閉庁日の場合、翌開庁日)

●総会開催日　毎月10日(10日が閉庁日の場合、翌開庁日)

※平成28年4月からは27日までに申請された案件が翌月10日の総会で審議されます。

問阿蘇市農業委員会事務局
☎22-3254

使用済みインクカートリッジを回収しています

市では、ごみの減量や循環型社会の形成推進を図るため、使用済みインクカートリッジの回収に取り組んでいます。

市役所及び各支所に回収箱を設置していますので、回収にご協力をお願いします。

●回収対象　ブラザー工業㈱、キヤノン㈱、デル㈱、セイコーエプソン㈱、日本ヒューレット・パッカード㈱、レックスマークインターナショナル㈱の6社が製造・販売する純正の家庭用インクカートリッジ

※平成26年度回収実績　54・13キロ

問市役所市民課生活衛生係
☎22-3135

建築基準法等に関する届出・申請「郵送」受付開始

平成28年4月から建築基準法等に関する届出、申請書などの「郵送」による受付を開始しています。申請書などは「信書」になるため、メール便や宅急便などでの送付はできませんのでご注意ください。

●届出、申請場所
〒861-1331
菊池市隈府1272-10
☎0968-25-2724
県北広域本部景観建築第二課(菊池総合庁舎)
○阿蘇地域振興局でも月・木曜日の午前10時～午前12時に窓口を開設しています。

ニュース

平成27年国勢調査 阿蘇市人口速報

県内市町村別人口数の順位は45市町村中15番目

	人口(前回人口比較)	世帯
阿蘇市	27,038人(△1,406人)	10,048世帯
熊本県	1,786,969人(△30,457人)	704,497世帯
全　国	1億2711万人(△94万7千人)	5,340万3千世帯

※2月26日現在速報値。10月に発表される確定値と異なる場合あり。

借金、離婚、相続、遺言、交通事故、刑事･･･など、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

受付時間：平日9時～17時15分（予約制）TEL：0967－22－5223
＊まずはお気軽にお電話下さい

・一般 相談料　30分1100円
・『多重債務』の相談 は 無料

阿蘇ひまわり基金法律事務所
阿蘇地域に根ざした法律事務所です。

熊本県弁護士会所属　弁護士　森　あい（もり　あい）
〒869-2612　阿蘇市一の宮町宮地2005-8-203（阿蘇市商工会一の宮支所となり）

広告

募集

阿蘇医療センター職員募集

阿蘇医療センターの診療放射線技師（任期付職員）を募集します。

●**募集人員**
▽診療放射線技師　1名

●**資格**
▽診療放射線技師免許取得者または取得見込み
▽救急告示病院のため30分以内での通勤が可能な人

●**任用期間**　採用日から1年間（更新あり）

●**選考方法**　小論文及び面接試験

●**応募方法**　次の書類を提出
▽願書（当院指定）
▽履歴書
▽免許証の写し（免許取得者）

●**募集期間**　募集定員に達するまで

※勤務条件などはお問い合わせください。

問阿蘇医療センター
☎34・0312

阿蘇ガイド養成講座の受講生募集

「阿蘇を広く知り、深く学ぶ」ことを楽しむ講座です。座学で知識を学び、フィールド（野外活動）に出て魅力を体感します。

「阿蘇ガイド」に認定されると有償ボランティアとして活躍できます。

●**受講期間**
5月26日㈭～7月23日㈯
▽座学　木・金・土曜日
▽フィールド　土曜日

●**受講場所**　東海大学阿蘇校舎ほか・大観峰、草千里、杵島岳などのフィールド

●**受講料**　3万円（大学生は1万円）※分割払い可

●**定員**　30名

●**応募資格**　18歳以上

●**修了要件**
▽総時間数（67時間）の3分の2（45時間）以上の受講
▽必須科目の受講
▽修了試験とレポートの提出

●**申込・問い合わせ**
阿蘇ガイド養成講座実行委員会（阿蘇火山博物館内）
☎34・2111
☎080・1768・4458

催し

第168回阿蘇市をさるこう！

春爛漫♪阿蘇の牧野でワラビ狩り！

大草原でワラビ狩りに挑戦してみませんか？普段立ち入ることができない手野の牧野で旬の山菜探し！春の草原と湧水の里を満喫してください。

●**とき**　4月23日㈯
午前9時45分集合～午後3時10分まで　※雨天中止

●**ところ**　手野地区（国造神社周辺、手野の牧野）
▽集合：阿蘇草原保全活動センター

●**参加定員**　40名（要予約）

●参加費　▽大人1500円▽小学生以下500円▽会員1000円▽3歳以下無料

※保険・昼食代込（3歳以下は昼食は付きません。）

●**参加申込期限**
4月21日㈭まで
※申し込み後のキャンセルも同日まで。それ以降のキャンセルはキャンセル料が発生する場合があります。

●**申込・問い合わせ**
ASO田園空間博物館
☎35・5077

みんなの広場

一の宮少年柔道クラブ参加者募集

「一の宮少年柔道クラブ」は、少人数ながら楽しく元気に柔道に取り組んでいます。
基礎体力を向上させたい、転んだ時の受け身を覚えたい、マット運動を身に付けたい、礼儀を学びたい、体幹を鍛えたい、仲間を作りたいなど目的はそれぞれです。
小学生から練習参加して下さる大人の方まで、広く参加者を募集しており見学・体験はいつでも可能です（練習の有無はご確認ください）。

●**対象**　▷幼児・小学1年～6年生の男女
▷体を動かしたい大人の方

●**練習**　一の宮武道場（旧報徳道場）
毎週月・金曜日　午後6時～8時

※祝日は休み。週1回参加も可。
※部費などはお問い合わせください。

問二藤　☎080-5212-3600

ケヤキ大黒柱のある家

風の通る呼吸する木の家
地域密着の工務店
渡辺建設株式会社
TEL 0967-34-0257
www.t-watanabekensetsu.jp

渡辺建設のこだわり - その3
●無垢の板つかい
適材適所の木遣いをしています。
床には杉の赤身板を。
天井には80年生以上の無節、白木を。
●構造見学会を開催します。
・4月　阿蘇市
ケヤキの太鼓梁、大黒柱など、豪快な小屋組みをご覧いただけます。
詳しいことは事務所までお電話お願いいたします。

広告

自衛隊一般幹部候補生採用試験

一般幹部候補生とは、大学の文系および理工系から進む通常の幹部候補生コースで、海上・航空自衛隊の飛行要員及び陸上・航空の技術要員が含まれます。
幹部自衛官の養成機関である「陸上・海上・航空各自衛隊幹部候補生学校」での生活から幹部候補生の教育が始まり、初級幹部としての必要な知識と技能を学びながら、幹部としての資質を養っていきます。
教育期間は約１年間で、防衛基礎学、戦術、戦史、戦技訓練、体育、服務、防衛教養、実技などの科目があり、陸上・海上・航空の特色を生かした教育が行われます。

職種	陸上	海上	航空
募集人員	約１６０名 ※うち女子約１５名	約１００名 ※うち女子約１０名	約４０名 ※男女の区分なし
応募資格	２２歳以上２６歳未満 （平成２８年４月１日現在）		
受付期限	５月６日（金）（締切日必着）		
試験日	（１次）　５月１４日（土）・１５日（日） （２次）　６月１４日（火）～１７日（金）		
試験会場	熊本市		

＜問い合わせ先＞自衛隊熊本地方協力本部阿蘇地域事務所　☎２２－４５７５

（写真：陸上自衛隊ＨＰより引用）

平成28年４月６日（水）～１５日（金）

４月１０日（日）は「交通事故死ゼロを目指す日」です

春の全国交通安全運動

飲酒運転の根絶

自転車の安全利用の推進

後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

酒酔い、酒気帯び運転者だけでなく、同乗者、車両提供者、酒類提供者にも厳しい罰則が下されます！

子どもたちの通学を多くの市民の方々が見守っています。

阿蘇内牧温泉 湯巡追荘（ゆめおいそう）

パート・アルバイト大募集

60歳以上の方も元気に活躍中!!

年齢不問

■業務内容
●オープンキッチン調理補助 ●レストランホールスタッフ
●フロントスタッフ ●予約電話受付 ●施設管理、清掃業務等
※業務内容はご希望に応じます。

■時給
900円　※試用期間（3ヶ月）は800円　※高校生は700円～

■勤務時間
勤務時間はご希望の業務内容によって様々です。
お問合せください。

〒869-2301 熊本県阿蘇市内牧385-1
TEL:0967-32-0622 担当：瀬戸口

広告

図書館へ行こう！

ASO LIBRARY NEWS

㊐阿蘇図書館　☎32-0067／一の宮図書館 ☎22-2916
【ホームページ】http://www.aso-lib.jp/

Library Information　情報

おはなし会

おはなしボランティアアップルのおはなし会を下記の日程で行います。みなさん、ぜひご参加ください。

●と　き　4月23日㊏ 午後2時から
●ところ　阿蘇図書館おはなしコーナー

bookmobile　移動図書館

阿蘇・一の宮地区

4月**8**日㊎・**5**月**13**日㊎

竹原公民館	9:40 ～ 10:00
▼	
坊中公民館	10:10 ～ 10:30
▼	
佐伯商会前	10:35 ～ 10:50
▼	
赤水駅前	11:15 ～ 11:35
▼	
宮本酒店前	11:40 ～ 12:00
▼	
西役犬原公民館	13:40 ～ 14:00
▼	
坂梨公民館	14:20 ～ 14:40
▼	
古城公民館	15:00 ～ 15:20

波野地区／

4月**12**日㊋・**5**月**17**日㊋

波野保健福祉センター	11:30 ～ 11:50

※天候や道路状況により巡回を中止することもありますのでご了承ください。
※移動図書館に関するお問い合わせは、阿蘇図書館（☎32-0067）にお願いします。

平成２７年度 阿蘇・一の宮図書館 貸出ランキング

●一般書

第**1**位　『火花』　又吉直樹 / 著　文藝春秋
第**2**位　『ラプラスの魔女』　東野圭吾 / 著　KADOKAWA
第**3**位　『フランス人は 10 着しか服を持たない』
　　ｼﾞｪﾆﾌｧｰ・L.ｽｺｯﾄ / 著　大和書房
第**4**位　『虚ろな十字架』　東野圭吾 / 著　光文社
第**5**位　『過ぎ去りし王国の城』　宮部みゆき / 著　KADOKAWA

●児童書

第**1**位　『仮面ライダー大図鑑』　ポプラ社 / 出版
第**2**位　『鹿の王　下』　上橋菜穂子 / 著　KADOKAWA
第**3**位　『深海のサバイバル』　ゴムドリ co. / 文　朝日新聞出版
第**4**位　『ロボット世界のサバイバル３』　金政郁 / 文　朝日新聞出版
第**5**位　『恐竜世界のサバイバル２』洪在徹 / 文　朝日新聞出版
　　『人体のサバイバル３』ゴムドリ co. / 文　朝日新聞出版

オススメ図書　新刊案内

あなたの知的好奇心『見たい！知りたい！』を満足させるおすすめ本や話題の本などさまざまなジャンルの本をご案内します。

キキが出会った人びと

▷角野栄子／作（福音館書店）

「魔女の宅急便」シリーズに登場する多彩な脇役たちが語る、物語の向こうの物語。それぞれの人生をいろどる不思議と魔法のなかに、キキの面影が浮かび上がる。

天才

▷石原慎太郎／著（幻冬舎）

幼少期のコンプレックス、政界入りのきっかけ、角福戦争の内幕、ロッキード事件の真相、田中派分裂の舞台裏、家族との軋轢…。戦後日本の基盤を作り上げながら、毀誉褒貶相半ばする田中角栄の汗と涙で彩られた生涯を描く。

広告

くらしカレンダー&お慶び寄付

健　診

※場所：一の宮保健センター（☎ 22-5088）
※対象者には個別に通知しています。

- ●4月　5日㊋　7～8カ月児健診
- ●4月12日㊋　4カ月児健診
- ●4月12日㊋　もうすぐ1歳健診
- ●4月19日㊋　3歳児健診
- ●4月26日㊋　1歳6カ月児健診

在宅医

※診療時間：午前9時～午後5時
※受診の際は必ず保険証をご持参ください。

- ●4月　3日㊐　市原胃腸科外科　☎ 34-1211
- ●4月10日㊐　一の宮整形外科　☎ 22-3911
- ●4月17日㊐　松見内科クリニック　☎ 22-0260
- ●4月24日㊐　脇胃腸科　☎ 32-2500
- ●4月29日㊎　さかなしハートクリニック　☎ 24-6262
- ●5月　1日㊐　たくもと小児科クリニック　☎ 34-2202

子育て

のんびり広場（波野保育園内☎ 24-2800）

- ●4月　6日㊌　散歩・よもぎ摘み
- ●4月13日㊌　誕生会・計測日・「よもぎ団子作り」 要予約
- ●4月22日㊎　波野保育園遠足に参加 要予約
- ●4月27日㊌　作って遊ぼう［こいのぼり・かぶと］

すくすく広場（一の宮子育て支援センター☎ 22-4539）

- ●4月　5日㊋　いっしょに遊ぼう
- ●4月　7日㊍　親子でふれあい遊び
- ●4月12日㊋　園庭で遊ぼう
- ●4月14日㊍　さんぽへ行こう
- ●4月19日㊋　折り紙遊びをしよう
- ●4月21日㊍　おやつ作り 要予約
- ●4月23日㊏　子育て講演会
- ●4月26日㊋　誕生会・計測日
- ●4月28日㊍　砂場で遊ぼう
- ●5月　2日㊊　こいのぼりを作ろう

ぴよぴよ広場（阿蘇市子育て支援センター☎ 32-3843）

- ●4月　6日㊌　親子ふれあい体操
- ●4月　7日㊍　茶寿苑音楽交流会
- ●4月13日㊌　みんなで遊ぼう・試食会・計測日
- ●4月15日㊎　乙姫神社大祭に行こう 要予約
- ●4月20日㊌　誕生会・体験試食会
- ●4月25日㊊　阿蘇ファミリーパークで遊ぼう 要予約
- ●4月27日㊌　作って遊ぼう（こいのぼり）

催　し

- ●4月　3日㊐　お座敷商店街（一の宮門前町商店街）
- ●4月　3日㊐　中江岩戸神楽定期公演
  （中江神楽殿、13:00～）
- ●4月　8日㊎　小・中学校始業式
- ●4月11日㊊　小・中学校入学式
- ●5月　4日㊌　ゴールデンウィーク神楽特別公演
  （道の駅波野「神楽苑」、～5日）

献　血

- ●4月20日㊌　阿蘇市役所
  （9:30～12:00/13:15～16:00）

問市役所ほけん課　☎ 22-3145

相　談

心配ごと相談

- ●4月7日㊍・21日㊍　9:30～12:00　阿蘇保健福祉センター

問阿蘇市地域包括支援センター　☎ 32-5122

法律相談（消費問題・不動産・土地・建物等に関すること） 要予約

- ●4月7日㊍　9:30～12:00　阿蘇保健福祉センター

問阿蘇市地域包括支援センター　☎ 32-5122

年金出張相談（国民年金・厚生年金） 要予約

- ●4月4日㊊・18日㊊　一の宮保健センター
- ●4月11日㊊・25日㊊　農村環境改善センター

※時間はいずれも10:00～15:00

問熊本東年金事務所　☎ 096-367-2503

消費生活相談

- ●4月6日㊌・20日㊌　10:00～15:00　内牧支所

問阿蘇市生活相談センター　☎ 22-3364

認知症カフェ（相談や悩みを情報交換できる憩いの場）

- ●4月13日㊌ 10:00～16:00　阿蘇保健福祉センター
- ●4月14日㊍ 10:00～16:00　一の宮高齢者センター

問阿蘇市地域包括支援センター　☎ 32-5122

障がい者相談（就業・生活）

- ●4月19日㊋　10:00～12:00　阿蘇市役所

問市役所福祉課　☎ 22-3167

登記相談（売買・贈与・相続等）

- ●4月21日㊍　10:30～15:00　阿蘇市役所

問熊本地方法務局阿蘇大津支局　☎ 096-293-2272

あそ若者就労相談

- ●4月11日㊊・25日㊊　10:00～16:00　ハローワーク阿蘇

問たまな若者サポートステーション　☎ 0968-74-0007

結　婚

（2 月 29 日受付分まで）

氏名			行政区
坂井 勇太	・	野尻 美咲	(北　2　区)
藤田 雄大	・	荒木 香菜子	(内牧５区)
米村 正剛	・	福島 早織	(内牧５区)
佐藤 一	・	倉岡 聖美	(上西黒川)

寄　付

（2 月 29 日受付分まで）

【阿蘇市社会福祉協議会（香典返し）】

寄付者	続柄	物故者	(行政区)
匂坂 三生	亡子	剛	(北１区)
瀧石 吉行	亡母	チトセ	(東３区)
山部 ケサノ	亡夫	友正	(東３区)
下城 基宏	亡母	ユキエ	(西１区)
井手 多美子	亡夫	明	(分１区)
岡本 峯子	亡夫	和人	(内牧3区)
山口 幸子	亡夫	明	(元黒川)
河原 早奈枝	亡母	木村奈良江	(黒川千丁)
山本 孝徳	亡妻	ミチ子	(車 帰)
井上 和子	亡夫	敏男	(滝 水)
朝倉 孝子	亡父	上村幸雄	(宇城市)

祝！全国大会出場

○第１２回都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会
（広島県／ 3.25 ～ 28）

成田音々香 (阿蘇中学校２年)

行楽シーズン到来！食中毒にご注意を！

遠足や運動会、ハイキングなど、イベントが多い季節になりました。気温が高くなると食中毒が起こりやすくなります。
作った弁当は涼しいところで保管し早めに食べるなど、食品の衛生的な取り扱いを心がけましょう。
また、有毒植物などによる食中毒が毎年発生しています。見慣れない野草などは食べないようにしましょう。

（問）阿蘇保健所　☎ 32-0535

赤ちゃん

（2 月 29 日受付分まで）

赤ちゃん	誕生日	パパ・ママ	(行政区)
内村 栞絆(かんな)ちゃん	1月20日	準　・直　子	(狩尾2区)
濵田 柊里(ひまり)ちゃん	1月29日	敏　行・千　恵	(北２区)
藤本 真緒(まお)ちゃん	1月29日	慎　治・郁　恵	(古神2区)
弓場 統真(とうま)くん	1月30日	祥　平・由　香	(東２区)
西村 純莉(じゅり)ちゃん	2月　1日	純　・杏　華	(古神3区)
緑 秀朗(ひであき)くん	2月　5日	建一朗・美　沙	(西小園)
髙野 大晴(たいせい)くん	2月10日	毅　・優　子	(古神3区)
井 快斗(はやと)くん	2月13日	健一郎・　薫	(大 道)
森本 航平(こうへい)くん	2月13日	翔　太・彩　華	(上役犬原)
川藤 颯眞(そうま)くん	2月17日	龍　眞・紗　良	(古神3区)
森山 結蘭(ゆら)くん	2月17日	聡　・　幸	(赤 水)
香茸 祐人(ゆうと)くん	2月28日	祐　樹・幸　代	(北２区)

米　寿

（昭和３年３月生まれ）

氏名（行政区）		氏名（行政区）	
佐伯 末光	(西３区)	渡邉 岩喜	(西 町)
吉田 ツヤ子	(西３区)	小桐 龍兒	(坊 中)
菊池 一吉	(古神1区)	永野 智人	(南黒川)
那須 烈子	(分２区)	末藤 政直	(元黒川)
井野 タツ子	(分２区)	松本 ユリ子	(元黒川)
井野 春子	(古城6区)	山本 和三二	(乙 姫)
岡本 ハエ子	(内牧1区)	髙橋 キミ子	(乙 姫)
横田 ノブ子	(内牧2区)	古島 尊晴	(永 草)
黒川 萬里子	(内牧2区)	日田 エツ	(赤 水)
田上 マサ子	(内牧2区)	坂口 澄男	(車 帰)
佐藤 マサ子	(内牧2区)	松永 末人	(狩尾1区)
嶋田 明春	(南宮原)	草尾 正雄	(狩尾2区)
佐藤 フサヨ	(西小園)	山内 カメ子	(狩尾3区)
森本 今朝次	(西小倉)	柳川 ミエト	(跡ケ瀬)
田中 マサ子	(西小園)	山口 クミコ	(的 石)
池田 マル子	(小 池)	釣井 タツヨ	(赤仁田)
志賀 巌雄	(小野田町)	赤尾 ハツ子	(立 塚)
岩下 ムツヤ	(本 村)	市原 サエ子	(遊 雀)

人の動き

（2016 年 2 月 29 日時点）

	人口	(男性)	(女性)	世帯
人数・世帯数	27,549 人	13,031 人	14,518 人	11,355 世帯
前月比	34 人 減	16 人 減	18 人 減	1 世帯 減

出生	死亡	転入	転出
14 人	28 人	61 人	93 人

※本ページ内の氏名は敬称を省略させていただいています。また、各情報は希望者のみ掲載しています。

2016 阿蘇の花ごよみ

「阿蘇の彩りをパシャ！」フォトコン開催中！

応募期間は6月30日まで。詳しくは市役所観光課（☎22-3174）まで。

イベント情報

第66回 仙酔峡つつじ祭り

●阿蘇んではいよモバイルラリー

スマートフォン・タブレット端末で登録して阿蘇地域を周遊するスタンプラリーで賞品ゲット！

と　き：4月1日（金）～6月30日（木）
ところ：阿蘇市内主要施設
（問）阿蘇市商工会青年部　☎32-0200

●阿蘇山野草展

野草の展示・販売

と　き：4月29日（金）～5月5日（木）9:00～17:00
ところ：阿蘇神社境内

●野点　表千家流家入社中

呈茶（ていちゃ）席を楽しめる。

と　き：5月15日（日）10:00～12:00
ところ：阿蘇神社楼門

●ふれあい動物ランドと大ビンゴ大会

出張動物園のほか、露店やゲームなど盛りだくさん。入場無料。※雨天時は一部内容を変更して開催。

と　き：5月22日（日）10:00～15:00
ところ：門前町商店街※雨天時変更
（問）阿蘇市商工会青年部　☎32-0200

春のバラ祭り 2016

西日本最大級のバラドームとガーデンに400種4500株のバラが咲き誇る。期間中に行われるフラワーオークションでは楽しんでバラを学び購入することができる。

と　き：5月1日（日）～6月12日（日）
ところ：はな阿蘇美　（問）はな阿蘇美　☎23-6262

阿蘇山・ミヤマキリシマ　ウォーク

杵島岳ミヤマキリシマ群生地の見どころを紹介したコースマップを配布（阿蘇インフォメーションセンター、草千里周辺施設）。期間中の土・日には、10時からスタート地点で先着50名様に、食事・お土産品に利用できる補助券もプレゼント！5月15日（日）午前9時からは、スタート地点でイベントを開催。

と　き：5月7日（土）～29日（日）
スタート地点：草千里先へリポート（旧阿蘇山上スキー場）
（問）草千里グリーンパーク　☎34-0303

※本ページに掲載の写真は昨年のフォトコンテスト入賞作品。

地産地消 Cooking!

食生活改善推進員協議会

春キャベツのロール巻き

材　料（4人分）

●**キャベツ** 4～8枚　●**合挽き肉** 300グラム
●**卵** 1個　●**パン粉** 1/2カップ　●**ニンジン** 50グラム
●**シイタケ** 2枚　●**グリーンアスパラ** 2本
●**しょう油** 大さじ2　●**しょうが汁** 大さじ2
●**ウスターソース** 大さじ1　（A）
●**酒** 大さじ1　●**水** 1.5カップ　●**コンソメ** 2個

作り方

❶キャベツは1枚ずつはがし、芯の部分を削ぎ取り軽く茹でて冷ます。
❷ボールに合挽き肉、Aを入れ、粘りがでるまでよくこね、4等分に分ける。
❸ニンジン、シイタケ、アスパラは棒状にそろえて切る。（長さの目安は、❷で挟める長さ）
❹キャベツを広げ、❷の肉を置き、❸の野菜を肉に挟み形を整え、キャベツでクルクルときつめに巻いて包む。形が崩れないように楊枝で止める。
❺鍋に❹を重ならないように並べ、コンソメと水を加えて中火で10～15分煮込む。器に盛りお好みでケチャップをかける。

ニンジンの赤、アスパラの緑、シイタケやお肉の茶色、出来上がりを切ってみると、キャベツ畑に花が咲いたような彩り豊かな阿蘇の春を思わせる一品になります。

問一の宮保健センター　☎22-5088

さわやか

金森 一輝（かずき）さん（28歳）　住所：内牧

㈱熊本銀行 阿蘇支店　勤務

趣味 温泉巡り　**特技** ドラム演奏

好きな言葉 あなたのいちばんに

好きな女性のタイプ 穏やかな人

阿蘇の好きなところ カブ号を運転しながら見える阿蘇山

仕事の内容 営業

仕事で日頃から心がけていること

お客様にどうやったら喜んでいただけるかを考えて仕事をしています。

一言コメント 当店は、行員、スタッフ皆明るく、個性的なメンバーが揃っています。ぜひお気軽にお立ち寄りご相談ください。

フレッシュマン

阿蘇市で働く元気なフレッシュマンを募集しています！自薦他薦は問いません。
[対象] ①阿蘇市民 ②阿蘇市内で働く人 ③仕事を始めて5年以内 ④おおむね30歳未満の男女
[問い合わせ] 総務課秘書広報係 ☎22-3111　（メール）pr@city.aso.lg.jp

阿蘇ユネスコジオパーク
ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK

※２月24日に行われた阿蘇ジオパーク推進協議会臨時総会で、
名称を「阿蘇ユネスコジオパーク」とすることが承認されました。

探訪

16 麓坊中ジオサイト | Fumotobochu Geosite

加藤清正によって再興された歴史と文化残るまち

阿蘇山上の古坊中が滅びた後、加藤清正によって再興されたと言われているまち。比叡山延暦寺の末寺で、九州最古ともいわれている西巌殿寺は、江戸時代に現在の場所に再建され、この一帯は古坊中に対して麓坊中と呼ばれています。

【阿蘇山観音まつり】　毎年４月13日に西巌殿寺で行われるお祭り。荒行で一年間の無病息災を願う。一般参加の「火渡り」も開催されます。

西巌殿寺

天台宗の最栄が中岳火口の西の巌殿で十一面観音菩薩像を祀ったのがはじまりとされ、３６坊５２庵もの一大寺院群は古坊中と呼ばれました。火山活動の活発化などとともに山上からの撤退を余儀なくされた西巌殿寺は、江戸時代に坊中に再建されました。夏目漱石の「二百十日」にも登場します。

阿蘇地域は平成26年９月２３日（日本時間）、世界ジオパークネットワークに加盟認定されました。
本ページでは、阿蘇グローバルジオパークの見どころ「ジオサイト」を毎月紹介していきます。

阿蘇 広報あそ　2016年4月号　No.135

発行／阿蘇市役所　熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1
TEL0967-22-3111㈹　FAX0967-22-4577
編集／総務課秘書広報係
印刷／有限会社イケダ印刷　熊本県阿蘇市内牧531番地6

阿蘇市ホームページ
http://www.city.aso.kumamoto.jp/
阿蘇市Facebookページ
http://www.facebook.com/asocity